

リモートコマンダー

Remote Commander

Télécommande

遥控器

取扱説明書 _____ JP

Operating Instructions _____ GB

Mode d'emploi _____ FR

Manual de instrucciones _____ ES

使用说明书 _____ CS

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のために注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-1000BP

警告 安全のために

18～19ページも合わせて
お読みください。

ソニー製品は、安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

●故障したら使わずに、ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口までご連絡ください

●万一、異常が起きたら

変な音やにおい、
煙が出た場合は



- ① 電源を切る
- ② 接続コードを抜く
- ③ ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口につながる

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

目次

使用上のご注意.....	4
操作上のご注意	5
主な特長.....	6
使用前の準備.....	7
各部のなまえ.....	8
HOLD の個別設定について	16
主な仕様.....	20
保証書とアフターサービス	21

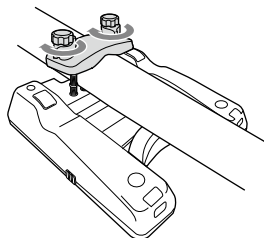
使用上のご注意

本取扱説明書とあわせて、お使いのビデオカメラの取扱説明書もご確認ください。

- 落としたり、液体がかかったりしないようにていねいに扱ってください。
- 直射日光の当たるところや暖房器具のそばなど温度の高いところや、湿気の多いところには置かないでください。
- リモートプラグは、まっすぐに抜き差ししてください。無理に抜き差しをすると破損の恐れがあります。
- 必要以上に強く固定用プレートを締め付けないでください。破損の原因になります。

本機の設置

- 机上等で使用する際は、しっかりとした安定した面に設置してください。
- 手持ちで使用する際は、付属のストラップ等を使用し、落下に気をつけしっかり手で持って使用してください。
- 付属ケーブルを足に引っかけると本機の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。また付属ケーブルを無理に引っ張らないよう、ご注意ください。
- 付属の固定用プレートを用いてパイプ等へ固定する際は、しっかりと固定して使用してください(取り付け可能範囲： 約 $\phi 12$ mm ～ 約 $\phi 30$ mm)。また、必要以上に強く締め付けないでください。破損の原因になります。
- 本体裏面にある真ん中のねじ穴は、市販のアングルブラケットやアームなどの取り付け用です。必要に応じてご利用ください。また、必要以上に強く締め付けないでください。破損の原因になります。



操作上のご注意

- 本機はシステム上、同時に2つ以上の操作のリモートコントロールはできません。操作は1つずつ行ってください。
- ビデオカメラが自動調節での撮影状態に設定されているとき、本機でコントロールできない操作キーがあります。
- 本機での操作結果は、ビデオカメラの液晶画面またはモニター出力画面などで確認してください。
- ご使用のビデオカメラで切り換え位置による設定表示があるスイッチも本機の操作で設定変更できます。
付属コードを抜いたり、ビデオカメラの電源を入れなおしたりした場合は、ビデオカメラ側のスイッチ位置の設定に変更されますのでご注意ください。
該当するスイッチの例：
GAINのH/M/LやWHT BALのPRESET/A/B等のスライドスイッチやレバースイッチ等
- 本機の操作キーで、ビデオカメラ上の対応する操作キーとほぼ同じビデオカメラ操作を行います。

（本機のFOCUS/IRISダイヤル、およびZOOMレバーでのカメラ操作では、ビデオカメラのFOCUS/IRISダイヤル、ZOOMレバーでのカメラ操作に近い操作が行えますが、全く同じではありません。）

操作設定について、詳しくはお使いになるビデオカメラの取扱説明書もあわせてご確認ください。

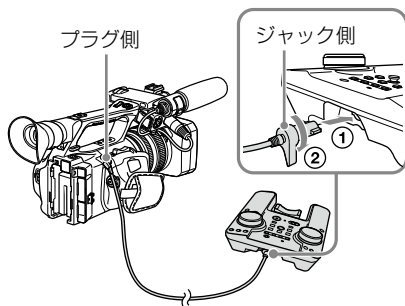
主な特長

- ビデオエンジニアの画作り用の使用を目的としたリモートコマンダーです。
- 付属ケーブルでLANC  端子搭載のビデオカメラに接続できます。
(詳細はp7をご覧ください)
- 本機を使って、離れた場所からMENUキーをはじめ、ビデオカメラの主なキー操作ができます。
- IRISダイヤル、FOCUSダイヤル、ZOOMレバーなど操作性を重視したキー配置で、操作をスムーズに行えます。
- ZOOM DIRECTIONスイッチ、ZOOM SPEEDスイッチにより、本機のZOOMレバーでバリエーションに富んだズーム操作を行えます。

使用前の準備

本機をビデオカメラと接続する

- 1 本機を安定した場所に設置し、ビデオカメラの電源がOFFになっていることを確認する
- 2 付属ケーブルのジャック側レバー部を下に向け、本機裏面の端子部と向きを合わせてまっすぐに挿入し、時計回りに90度回してロックする
- 3 付属ケーブルのプラグ側をビデオカメラへ接続する
 - ビデオカメラまでの距離がある場合は付属ケーブル(10 m)を使用してください。
 - 付属ケーブル以外のケーブルで接続しないでください。また1mと10mの付属ケーブルをつなげて接続しないでください。



ビデオカメラを撮影状態にする

詳しくはお使いのビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。

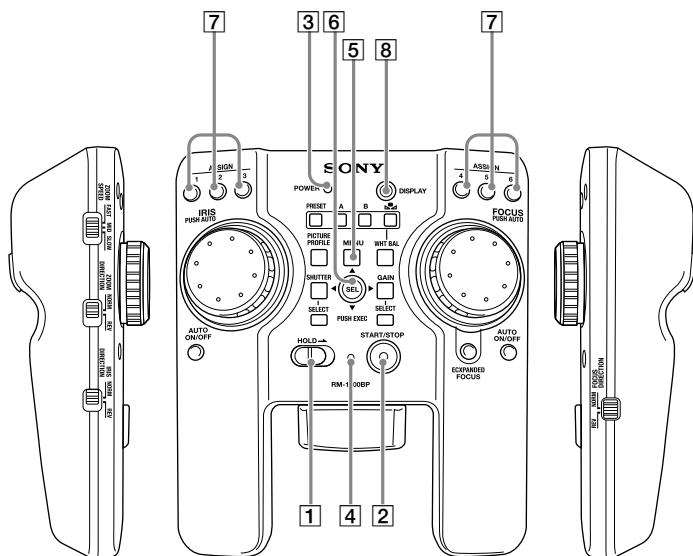
ビデオカメラの電源をONにし、自動調節での撮影状態*を解除する

本機のPOWER LEDおよびREC LEDが赤色→緑色の順で点灯し、その後POWER LEDが緑色で点灯します。

* ビデオカメラの自動調節での撮影状態の設定／解除は、ビデオカメラによって操作するスイッチが異なります(AUTO LOCKスイッチ、AUTO/MANUALスイッチなど)。

- ビデオカメラの自動調節での撮影状態を解除し、それぞれの機能が手動調節できる状態になっていることをご確認ください。ビデオカメラが自動調節で撮影状態になっているときは、POWER LEDが緑色でゆっくり点滅します。
- ビデオカメラのテープ残量や電池の残量が少ないときは、REC LEDが赤色で点滅します。

各部のなまえ



1 HOLDスイッチ

スイッチのスライド位置で、HOLDが設定／解除されます。(→ 右側でON)

ON： HOLDが設定され、本機でビデオカメラを操作できなくなります。

OFF： HOLDが解除されます。

HOLD ON時に、使えるキーを設定できます。詳しくは「HOLDの個別設定について」(16ページ)をご覧ください。

2 START/STOPキー

押すと録画が開始されます。

録画を停止するには、もう一度START/STOPキーを押します。

3 POWER LED

主に本機の状態を表示します。

緑色 点灯： 本機がビデオカメラと正常に接続されています。

緑色 ゆっくり点滅： ビデオカメラが自動調節での撮影状態になっています。

緑色 早い点滅： 押された操作キーがHOLD状態になっています。

4 REC LED

主にビデオカメラの録画状態を表示します。

赤色 点灯： ビデオカメラが録画状態です。

赤色 ゆっくり点滅：ビデオカメラのテープ残量や電池の残量が少なくなっています。

赤色 早く点滅： ビデオカメラのテープ残量や電池の残量がなくなる直前です。

緑色 点滅： START/STOPキーを押してから録画が正常に開始されるまでの準備状態です。

消灯： 録画を停止してします。

5 MENUキー

押すとMENU画面が表示されます。

もう一度押すとMENU画面が消えます。

6 SEL/PUSH EXECレバー

上下左右に動かし、MENU画面やその他の設定変更画面で選択項目の移動や数値を変更できます。

レバーを中央の位置で押し込むと、そのとき選択している項目が確定、実行されます。

- 詳しくはお使いのビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。
- お使いのビデオカメラによっては左右動作は使用しません。

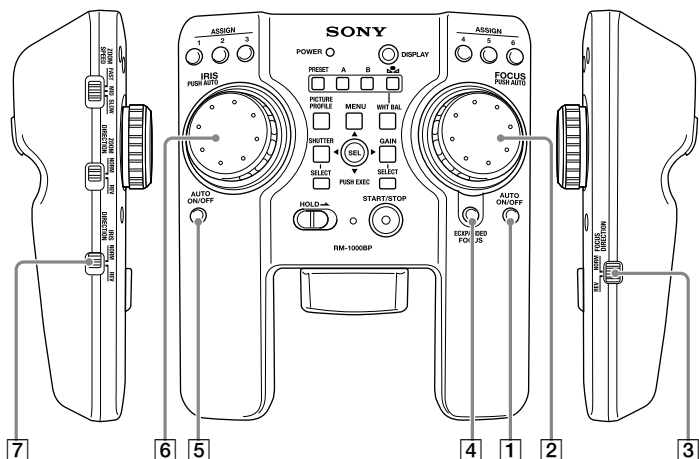
7 ASSIGNキー

押すとビデオカメラのASSIGNキーに設定された機能が呼び出されます。

- 設定方法について、詳しくはビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。

8 DISPLAYキー

押すたびに、画面上のOSD (ON SCREEN DISPLAY)の表示が切り替わります。



フォーカス調節

① FOCUS AUTO ON/OFFキー

押すたびにフォーカスの自動調節を設定／解除します。

② FOCUSダイヤル

回転させて、フォーカスを調節します。

ダイヤルを回すスピードによってフォーカス調節量が変化します。

速く回転させるほど調節量が大きくなり、速くNEAR端／FAR端まで移動します。

ダイヤルの真ん中をまっすぐ下に押し込むと、押しているあいだ自動でフォーカスを調節します。(PUSH AUTO FOCUS)

PUSH AUTO FOCUS中にダイヤルから手を離すと、自動フォーカス調節が停止します。

- お使いのビデオカメラによって、ダイヤルを回す量とスピードによるフォーカスの調整量は異なります。

③ FOCUS DIRECTIONスイッチ

スイッチのスライド位置で、FOCUSダイヤルの回転方向を選択します。

NORM：時計回りにFOCUSダイヤルを回すと近くに、反時計回りに回すと遠くにフォーカスが調節されます。

REV：時計回りにFOCUSダイヤルを回すと遠くに、反時計回りに回すと近くにフォーカスが調節されます。

④ EXPANDED FOCUSキー

押すと画面上の画像がクローズアップされます。
もう一度押すと元に戻ります。

ご注意

お使いのビデオカメラがレンズ交換式でビデオカメラの付属品のレンズをお使いの場合、フォーカスリングを電子制御の状態にしてください。また、付属品以外のレンズをご使用の場合は本機でのフォーカス操作ができない場合があります。

アイリス調節

⑤ IRIS AUTO ON/OFFキー

押すたびにアイリスの自動調節を設定／解除します。

⑥ IRISダイヤル

回転させて、アイリスを調節します。

ダイヤルを回すスピードによってアイリス調節量が変わります。

速く回転させるほど調節量が大きくなり、速くOPEN端／CLOSE端まで移動します。

ダイヤルの真ん中をまっすぐ下に押し込むと、押しているあいだ自動でアイリスを調節します。(PUSH AUTO IRIS)

PUSH AUTO IRIS中にダイヤルから手を離すと、自動アイリス調節が停止します。

- お使いのビデオカメラによって、ダイヤルを回す量とスピードによるアイリスの調整量は異なります。

⑦ IRIS DIRECTIONスイッチ

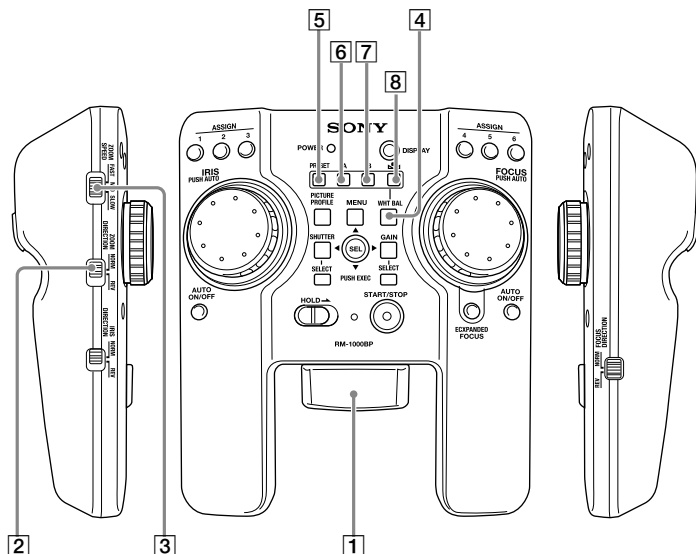
スイッチのスライド位置で、IRISダイヤルの回転方向を選択します。

NORM：時計回りにIRISダイヤルを回すと絞りを開き、反時計回りに回すと絞りを閉じます。

REV：時計回りにIRISダイヤルを回すと絞りを閉じ、反時計回りに回すと絞りを開きます。

ご注意

お使いのビデオカメラがレンズ交換式の場合、レンズのIRISスイッチを「自動調整」(AUTO)にしてください。



ズーム

お使いのビデオカメラにZOOMスイッチがある場合は、[SERVO]や[REMOTE]等の状態にしてください。

① ZOOMレバー

左右に回して、ズームを調節します。

② ZOOM DIRECTIONスイッチ

スイッチのスライド位置で、ZOOMレバーの回転方向を選択します。

NORM： 右側にZOOMレバーを回すと望遠(被写体が大きく写る)、左側に回すと広角(被写体が小さく写る)になります。

REV： 右側にZOOMレバーを回すと広角(被写体が小さく写る)、左側に回すと望遠(被写体が大きく写る)になります。

③ ZOOM SPEEDスイッチ

スイッチのスライド位置で、ZOOMレバーを回したときのズームスピードの変化量を設定します。

SLOW： ZOOMレバーを回す量に関係なく一番遅いスピードで一定にZOOMします。

MID： ZOOMレバーを回す量に応じて、速くズームします(4段階)。

FAST： ZOOMレバーを回す量に応じて、より速くZOOMします(8段階)。

ホワイトバランス調節

④ WHT BALキー

押すとホワイトバランスが手動調節に設定され、ビデオカメラでの設定が呼び出されます。

もう一度押すと自動調整に戻ります。

- 設定方法について、詳しくはお使いのビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。

⑤ PRESETキー

押すとPRESETを呼び出します。設定の変更、切り換え等はお使いのビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

⑥ Aキー

押すと  A (メモリー A) に記憶された数値が呼び出されます。

⑦ Bキー

押すと  B (メモリー B) に記憶された数値が呼び出されます。

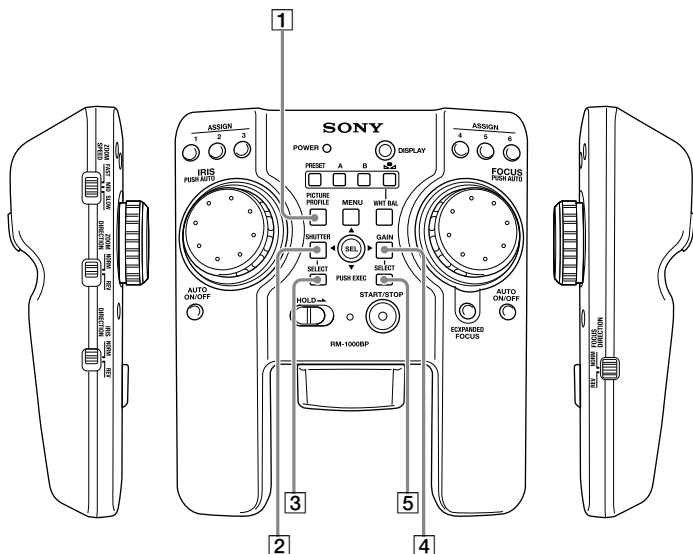
⑧ キー (one push) WHT BAL)

ホワイトバランスが  A または  B に設定されているとき、 キーを押すと選んだ  A または  B の調整値が記憶されます。

- 設定方法について、詳しくはお使いのビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。

ご注意

お使いのビデオカメラのPRESET、A、B等のスイッチが切り換え位置による設定表示があるスイッチまたはレバースwitchの場合、接続コードが抜かれた場合やビデオカメラの電源を入れなおした場合、ビデオカメラのスイッチの位置の設定に変更されます。



ピクチャープロファイル設定

1 PICTURE PROFILEキー

押すとビデオカメラのピクチャープロファイル設定画面が呼び出されます。
もう一度押すと設定画面が閉じます。

- 設定方法について、詳しくはお使いのビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。

シャッタースピード調節

2 SHUTTERキー

押すと自動調整が解除され、シャッターまたはシャッタースピードの設定値が呼び出されます。

- お使いのビデオカメラによってはシャッターの変更モードが呼び出されます。

3 SELECTキー

SHUTTERキーで呼び出されたシャッターモードを変更できます。

ご注意

お使いのビデオカメラによってSELECTキーを使用しないものがあります。シャッタースピードの数値の設定、変更等、詳しくはお使いのビデオカメラの取扱説明書をご確認ください。

ゲイン調節

④ GAINキー

押すとビデオカメラで設定されたGAIN設定が呼び出されます。

⑤ SELECTキー

GAINキーで呼び出されたゲインのモードを変更できます。

ご注意

お使いのビデオカメラのGAINスイッチが切り換え位置による設定表示があるスイッチまたはレバースイッチの場合、接続コードが抜かれた場合やビデオカメラの電源を入れなおした場合、ビデオカメラのスイッチの位置の設定に変更されます。

HOLDの個別設定について

HOLDスイッチをONにしたときの、HOLDされるキーと操作可能なキーを設定できます。
工場出荷時(初期値)はすべての操作がHOLDされています。

HOLDの個別設定を可能な状態にする

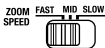
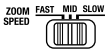
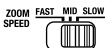
1 HOLDスイッチをONにする

本機がHOLDモードになります。

2 DISPLAYキーを押しながら、SEL/PUSH EXECレバーを2秒以上左へ倒す

本機がHOLDキー編集可能なモードになります。

このとき、ZOOM SPEEDスイッチの位置により、以下の3つのモードを選択できます。

ZOOM SPEED スイッチの位置	モード	機能	モード表示
	HOLD キー選択 モード	このモードでキーを操作するたびに、その キーのHOLD時使用可能／禁止が切り替わ ります。	POWER LED 赤点灯
	HOLD キー確認 ／登録 モード	このモードでキーを操作すると、そのキーの HOLD時使用可能／禁止がREC LEDに表示 されます。 また、SEL/PUSH EXECレバーを2秒以上押 すと、HOLDキー選択モードの設定が登録 されます。	POWER LED オレンジ 点灯
	HOLD キー初期 化モード	このモードでSEL/PUSH EXECレバーを2秒 以上押すと、HOLDされるキーの設定が初 期値に戻ります。	POWER LED 赤点減

HOLDされるキーを個別設定する

- 1 ZOOM SPEEDスイッチをFASTにしてHOLDキー選択モードに入る
- 2 個別設定したいキーを操作して、そのキーのHOLD時使用可能／禁止を設定する
キーを操作しているあいだ、REC LEDが点灯してそのキーの設定状態を表示します。
赤点灯：HOLD時使用禁止
緑点灯：HOLD時使用可能
- 3 個別設定したいキーの設定がすべて終わったら、ZOOM SPEEDスイッチをMIDにしてHOLDキー確認／登録モードに入る
- 4 各キーを押して、個別設定の状態を確認する
キーを操作しているあいだ、REC LEDが点灯してそのキーの設定状態を表示します。
赤点灯：HOLD時使用禁止
緑点灯：HOLD時使用可能
- 5 SEL/PUSH EXECレバーを2秒以上押して、HOLDキー選択モードの設定を登録する
個別設定が本機に反映され、通常のHOLD状態に戻ります。
 - 15秒以上キー操作がないと、通常のHOLD状態に戻ります。
 - 個別設定は登録するまで反映されません。設定中にHOLD状態に戻った場合、それまでの設定も無効になります。

HOLDされるキーの個別設定を初期化する

- 1 ZOOM SPEEDスイッチをSLOWにしてHOLDキー初期化モードに入る
- 2 SEL/PUSH EXECレバーを2秒以上押す
HOLDされるキーの設定が初期値に戻ります。



火災



感電

下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。危険ですので、絶対に自分で分解しないでください。

内部の点検や修理はご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口にご依頼ください。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この製品は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにカメラ本体のスイッチを切り、本機からはずしてください。AC アダプターもコンセントから抜いて、ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。



禁止



**下記の注意事項を守らないと、けがをしたり
周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

ぬれた手で本機をさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

乳幼児の手の届かないところで使用／保管する

ケガ、感電、故障の原因になります。



指示

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置いたり、不安定な状態で設置すると、製品が落ちてけがの原因となることがあります。



指示

コード類は正しく配置する

接続ケーブルなどは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。



指示

本機を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもって変形したり、火災の原因となることがあります。



禁止

付属品は幼児の手の届く場所に置かない

小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。



禁止

主な仕様

リモコン機能：	HOLDスイッチ、START/STOPキー、MENUキー、SEL/PUSH EXECレバー、ASSIGNキー、DISPLAYキー
	フォーカス FOCUSダイヤル、FOCUS DIRECTIONスイッチ、FOCUS AUTO ON/OFFキー、EXPANDED FOCUSキー
	アイリス IRISダイヤル、IRIS DIRECTIONスイッチ、IRIS AUTO ON/OFFキー
	ズーム ZOOMレバー、ZOOM DIRECTIONスイッチ、ZOOM SPEEDスイッチ
	ホワイトバランス WHT BALキー、PRESETキー、Aキー、Bキー、  キー
	ピクチャープロファイル PICTURE PROFILEキー
	ゲイン GAINキー、SELECTキー
	シャッター SHUTTERキー、SELECTキー
外形寸法：	約158 × 70 × 181 mm（幅／高さ／奥行き）
質量：	約 402 g（本体のみ）
使用環境：	温度：0℃～40℃ 湿度：80%以下
保存温度：	-20℃～+60℃
同梱物：	リモートコマンダー（1） 付属コード（1m）（1） 付属コード（10m）（1） 専用ケース（1） 固定用プレート（1） ハンドストラップ（1） 印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。当社ではリモートコマンドーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ご購入いただいた特約店、またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：RM-1000BP
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ日

English

WARNING

To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

For the Customers in the U. S. A.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAUTION

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For the Customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the Customers in Europe

Disposal of Waste Electrical and Electronic Equipment for business use (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)



This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable take-back scheme for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Sony office or visit Sony Europe's web site for business customers:
<http://www.sonybiz.net/environment>

This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community.

Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:

- EN55103-1 :Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2 :Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environment(s):

E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment ex. TV studio).

Notice for the customers in the countries applying EU Directives

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Table of Contents

Cautions 5

Notes on Use..... 6

Features 6

Preparation before Use 7

Identifying the Parts..... 8

Separate HOLD Setting..... 16

Specifications 18

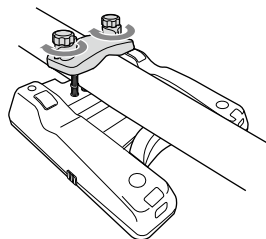
Cautions

Refer to this manual and the operating instructions provided with your video camera for further information as well.

- Be sure not to drop this unit or spill liquid on it.
- Do not leave this unit in direct sunlight, near a heater, or in locations with high humidity.
- Insert and remove the remote plug in a straight manner. Inserting or removing the remote plug by force may cause this unit to damage.
- Do not overly tighten the fixing plate. Doing so may damage this unit.

Setting up this unit

- When using this unit on a desk or table, ensure that the unit is stable.
- When holding this unit with your hands, use the supplied strap to ensure that you do not drop it.
- Dropping this unit or tripping on the supplied cable may cause an injury. Do not pull the accessory cable by force.
- Firmly attach this unit to a pipe or the like using the supplied fixing plate. (Attachable range: Approx. $\varnothing 12$ mm to $\varnothing 30$ mm) Do not overly tighten the screw of the fixing plate. Doing so may cause damage.
- The center screw hole on the backside of the unit is for attaching the commercial angle bracket or arm when necessary. Do not overly tighten the screws. Doing so may cause damage.



Notes on Use

- This unit cannot perform two or more remote-control operations at the same time with the system. Operate one at a time.
- When the video camera is set to auto-adjust recording, some control keys of the video camera cannot be operated by this unit.
- Check the result of the operation with this unit on the LCD screen of the video camera or monitor output screen etc.
- This unit can change the video camera's setting even if they have been set by changing the position of the switch on the video camera.

When disconnecting the cable or the power of the video camera is cycled, the video camera settings will change to those of the switch position on the video camera.

Example of the appropriate switch:

Slide switch, lever switch etc. (H/M/L of GAIN, PRESET/A/B of WHT BAL etc.)

- The control keys on this unit operate in almost the same way as the corresponding control keys on the video camera.
(Operation with the FOCUS/IRIS dial and ZOOM lever on this unit and operation with the FOCUS/IRIS dial and ZOOM lever on the video camera are very similar but not exactly the same.)

For details on the operation settings, refer to the operating instructions provided with your video camera.

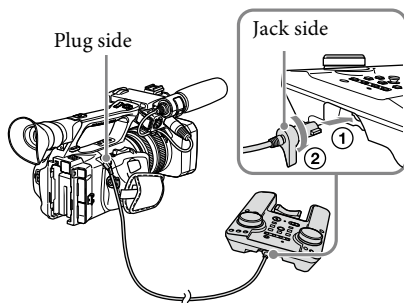
Features

- The RM-1000BP is a Remote Commander for making images by video engineers.
- This unit can be connected to the video camera using the LANC  terminal with the accessory cable. (For details, see p. 7.)
- Using this unit enables the remote operation of the MENU key and other control keys on the video camera.
- This unit makes operations smooth because of the arrangement of the IRIS dial, the FOCUS dial and ZOOM lever.
- By using the ZOOM DIRECTION switch and ZOOM SPEED switch, this unit can operate the wide variations of zoom operation with the ZOOM lever.

Preparation before Use

Connecting this unit to the video camera

- 1 Place this unit at a stable place. Check that the power of the video camera is set to "OFF."
- 2 Turn downward the lever portion of the accessory cable jack side. Insert it straight into the terminal on the back side of this unit and rotate the accessory cable jack 90 degrees in a clockwise direction to lock it.
- 3 Connect the plug side of the accessory cable to the video camera.
 - If this unit is separated from the video camera, use the accessory cable (10 m).
 - Do not connect any cable to this unit other than the accessory cable. Do not connect the accessory cable 1 m and 10 m.



Setting the video camera to recording status

For details, refer to the operating instructions provided with your video camera.

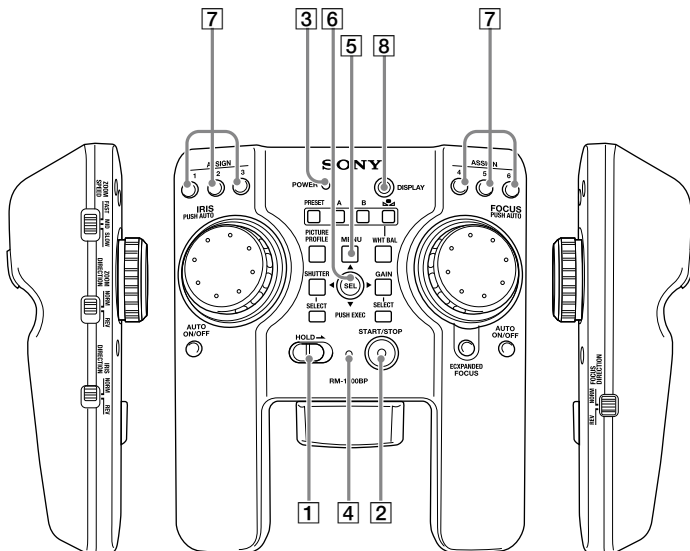
Set the power of the video camera to "ON" and cancel the auto-adjust recording status*.

The POWER LED and REC LED of this unit light in red and then change to green. Then POWER LED lights in green.

* The operating switch that sets and cancels the auto-adjust recording status of the video camera varies depending on the video camera. (AUTO LOCK switch, AUTO/MANUAL switch etc.)

- Cancel the auto-adjust recording status of the video camera. Check that each function can be adjusted manually. When the video camera is in the auto-adjust recording status, the POWER LED blinks slowly in green.
- When the remaining tape or battery power is low, the REC LED will blink in red.

Identifying the Parts



1 HOLD switch

HOLD is set or canceled by the position of this switch.

ON (right position): This unit is set to HOLD. This unit cannot operate the video camera.

OFF (left position): HOLD setting of this unit is cancelled.

You can select the control key that can be operated when this unit is set to HOLD. For details, see "Separate HOLD Setting" (p. 16).

2 START/STOP key

Recording starts by pressing this key.

To stop recording, press the START/STOP key again.

3 POWER LED

The status of this unit is indicated.

Lit (green): This unit is connected to the video camera correctly.

Blinking slowly (green): The video camera is in the auto-adjust recording status.

Blinking rapidly (green): The pressed control key is in HOLD status.

4 REC LED

The recording status of the video camera is indicated.

Lit (red): The video camera is in the recording status.

Blinking slowly (red): The remaining capacity of the tape or remaining battery power is low.

Blinking rapidly (red): The tape or battery power will run out soon.

Blinking (green): The video camera is in the preparation status between the times when the START/STOP button is pressed and when the recording starts correctly.

Extinguished: Recording is stopped.

5 MENU key

The MENU screen appears by pressing this key.

To hide the MENU screen, press this key again.

6 SEL/PUSH EXEC lever

The selected item or number can be changed on the MENU screen or other menu setting screen by moving this lever from right to left or up and down.

To confirm or enter the selected item, press the center of this lever.

- For details, refer to the operating instructions provided with your video camera.
- Depending on the video camera, moving this lever from right to left may not be possible.

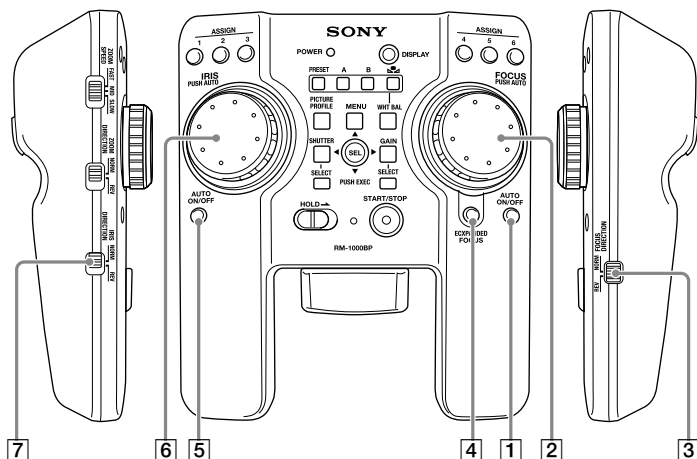
7 ASSIGN key

The functions assigned to the ASSIGN keys on the video camera are applied by pressing these keys.

- For details on settings, refer to the operating instructions provided with your video camera.

8 DISPLAY key

The OSD (ON SCREEN DISPLAY) on the screen is switched by pressing this key.



Focus adjustment

1 FOCUS AUTO ON/OFF key

The auto focus adjustment is set or canceled by pressing this key.

2 FOCUS dial

Rotate this dial to adjust the focus.

Depending on the speed of rotating the dial, the quantity of the focus adjustment will vary.

If the dial is rotated faster, the focus will change to the NEAR side/FAR side faster.

To adjust the focus automatically, press and hold the center of the dial. (PUSH AUTO FOCUS function)

During PUSH AUTO FOCUS, if you leave your hand from the dial, auto focus adjustment will be stopped.

- Depending on the video camera, the quantity of the focus adjustment varies by the quantity and speed of rotating the dial.

3 FOCUS DIRECTION switch

The direction of rotating the FOCUS dial can be changed by the position of this switch.

NORM: When rotating the FOCUS dial in the clockwise direction, the focus adjusts closer. When rotating the FOCUS dial in the counterclockwise direction, the focus adjusts further.

REV: When rotating the FOCUS dial in the clockwise direction, the focus adjusts further. When rotating the FOCUS dial in the counterclockwise direction, the focus adjusts closer.

4 EXPANDED FOCUS key

The image on the screen is magnified by pressing this key.
To return to the original size, press the key again.

Notes

When using the video camera with a replacement lens, set the focus ring to the electronic control status if you are using the supplied lens. If you are using a lens other than the one that was supplied, this unit may not operate the focus of the video camera.

Iris adjustment

5 IRIS AUTO ON/OFF key

The auto iris adjustment is set or canceled by pressing this key.

6 IRIS dial

Iris is adjusted by rotating this dial.

Depending on the speed of rotating the dial, the quantity of the iris adjustment will vary.

If the dial is rotated faster, the iris will change to the OPEN side/CLOSE side faster.

To adjust the iris automatically, press and hold the center of the dial. (PUSH AUTO IRIS function)

During PUSH AUTO IRIS, if you leave your hand from the dial, auto iris adjustment will be stopped.

- Depending on the video camera, the quantity of the iris adjustment varies by the quantity and speed of rotating the dial.

7 IRIS DIRECTION switch

The direction of rotating the IRIS dial can be changed by the position of this switch.

NORM: When rotating the IRIS dial in the clockwise direction, the aperture is opened.

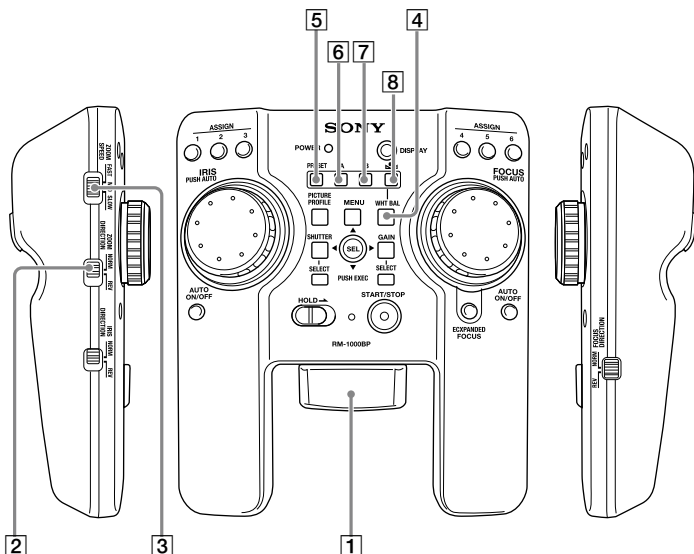
When rotating the IRIS dial in the counterclockwise direction, the aperture is closed.

REV: When rotating the IRIS dial in the clockwise direction, the aperture is closed.

When rotating the IRIS dial in the counterclockwise direction, the aperture is opened.

Notes

When using the video camera with a replacement lens, set the iris switch of the lens to “auto adjustment (AUTO)”.



ZOOM

If the video camera has the ZOOM switch, set it to [SERVO] or [REMOTE] etc.

1 ZOOM lever

Zoom is adjusted by rotating this lever.

2 ZOOM DIRECTION switch

The direction of rotating the ZOOM lever can be changed by the position of this switch.

NORM: When rotating the ZOOM lever to the right, the subject appears closer (telephoto). When rotating the ZOOM lever to the left, the subject appears further (wide-angle).

REV: When rotating the ZOOM lever to the right, the subject appears further (wide-angle). When rotating the ZOOM lever to the left, the subject appears closer (telephoto).

3 ZOOM SPEED switch

The quantity of the zoom speed when rotating the ZOOM lever can be changed by the position of this switch.

SLOW: Regardless of the ZOOM lever's rotating quantity, the video camera zooms at the slowest speed constantly.

MID: Depending on the ZOOM lever's rotating quantity, the video camera zooms faster. (4 stages)

FAST: Depending on the ZOOM lever's rotating quantity, the video camera zooms even faster. (8 stages)

White balance adjustment

4 WHT BAL key

The white balance is set to manual adjustment by pressing this key and the white balance setting set on the video camera is applied.

To return to the auto white balance adjustment, press this key again.

- For details on settings, refer to the operating instructions provided with your video camera.

5 PRESET key

PRESET is applied by pressing this key. For details on changing or switching the settings, refer to the operating instructions provided with your video camera.

6 A key

The value of the white balance stored in the  A (memory A) is applied by pressing this key.

7 B key

The value of the white balance stored in the  B (memory B) is applied by pressing this key.

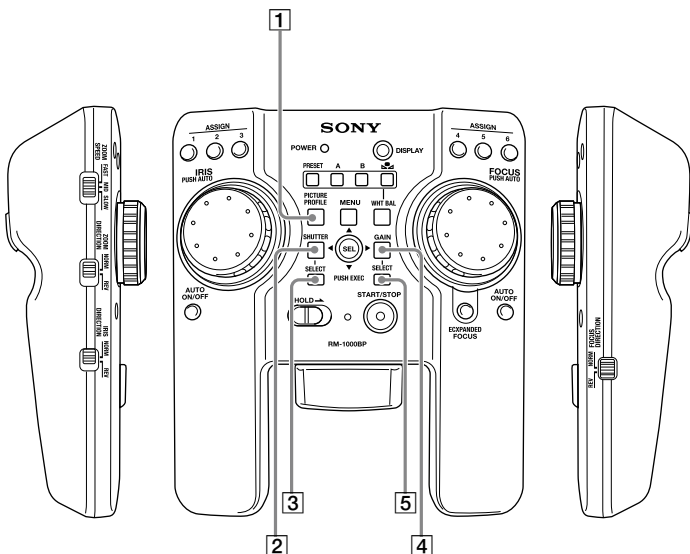
8 key ((one push) WHT BAL)

When the white balance is set to  A or  B, the value of the white balance stored in  A or  B is applied by pressing this key.

- For details on settings, refer to the operating instructions provided with your video camera.

Notes

When using a video camera that has a slide switch or lever switch, the white balance setting (PRESET, A, B etc.) can be changed by changing the position of the switch or lever. If the accessory cable is disconnected or the power of the video camera is cycled, the video camera setting will be changed to that of the position of the switch on the video camera.



Picture profile setting

1 PICTURE PROFILE key

The picture profile setting screen is applied by pressing this key.
To hide the setting screen, press this key again.

- For details on settings, refer to the operating instructions provided with your video camera.

Shutter speed adjustment

2 SHUTTER key

The auto shutter adjustment is cancelled and the shutter setting or value of the shutter speed set on the video camera is applied by pressing this key.

- Depending on the video camera, the shutter setting change mode is applied.

3 SELECT key

The shutter setting applied by pressing the SHUTTER key can be changed by pressing this key.

Notes

Depending on the video camera, the SELECT key may not be available. To make settings or to change the shutter speed value, refer to the operating instructions provided with your video camera.

Gain adjustment

4 GAIN key

The gain setting set on the video camera is applied by pressing this key.

5 SELECT key

The gain mode applied by pressing the GAIN key can be changed.

Notes

When using a video camera that has a slide switch or lever switch, the gain setting can be changed by changing the position of the switch or lever. The video camera setting changes to that of the position of the switch on the video camera, if the accessory cable is disconnected or the video camera power is cycled.

Separate HOLD Setting

You can set the each control key to the key that is set to HOLD or the key that can be operated when the HOLD switch is set to ON.

The default setting is that all operations are set to HOLD.

Setting to the separate HOLD setting status

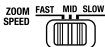
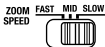
1 Slide the HOLD switch to ON.

This unit is set to the HOLD mode.

2 While you press and hold the DISPLAY key, press and hold the SEL/PUSH EXEC lever to the left for two seconds or more.

This unit enters the HOLD key editable mode.

By changing the position of the ZOOM SPEED switch, you can select the mode among the following three modes.

ZOOM SPEED switch position	Mode	Function	Mode display
	HOLD key select mode	In this mode, the operation of that key toggles between usable/prohibited when set to HOLD.	POWER LED lights (red).
	HOLD key check and store mode	In this mode, whether the control key can be operated when this unit is set to HOLD is displayed on the REC LED by pressing the key. Press and hold the SEL/PUSH EXEC lever for two seconds or more to store the setting set in the HOLD key select mode.	POWER LED lights (orange).
	HOLD key initialize mode	In this mode, press and hold the SEL/PUSH EXEC lever for two seconds or more to initialize the setting of the control key.	POWER LED blinks (red).

Separate HOLD setting of the control key

- 1 Slide the ZOOM SPEED switch to FAST to set to the HOLD key select mode.**
- 2 Set the desired control key to the key that can be operated when this unit is set to HOLD by operating the key.**

While you press and hold the key, the REC LED displays the status of the key.
Lit (red): The key cannot be operated when this unit is set to HOLD.
Lit (green): The key can be operated when this unit is set to HOLD.
- 3 When you have finished making separate HOLD settings for the desired keys, slide the ZOOM SPEED switch to MID to set to the HOLD key check and store mode.**
- 4 Press the each key to check the status of the separate HOLD setting.**

While you press and hold the key, the REC LED displays the status of the key.
Lit (red): The key cannot be operated when this unit is set to HOLD.
Lit (green): The key can be operated when this unit is set to HOLD.
- 5 Press and hold the SEL/PUSH EXEC lever for two or more to store the setting selected in the HOLD key select mode.**

The separate HOLD setting is effective. The mode returns to the normal HOLD status.

 - If you do not operate the key for 15 seconds or more, the mode returns to the normal HOLD status.
 - The separate HOLD setting is not effective until the setting is stored. If the mode is returns to the normal HOLD status when you are setting the each key, the previous setting will be disabled.

Initializing the separate HOLD settings of the control key

- 1 Slide the ZOOM SPEED switch to SLOW to set to the HOLD key initialize mode.**
- 2 Press and hold the SEL/PUSH EXEC lever for two seconds or more.**

The settings of the keys return to the default setting.

Specifications

Functions: HOLD switch, START/STOP key, MENU key, SEL/PUSH EXEC lever, ASSIGN key, DISPLAY key

Focus

FOCUS dial, FOCUS DIRECTION switch, FOCUS AUTO ON/OFF key, EXPANDED FOCUS key

Iris

IRIS dial, IRIS DIRECTION switch, IRIS AUTO ON/OFF key

Zoom

ZOOM lever, ZOOM DIRECTION switch, ZOOM SPEED switch

White balance

WHT BAL key, PRESET key, A key, B key,  key

Picture profile

PICTURE PROFILE key

Gain

GAIN key, SELECT key

Shutter

SHUTTER key, SELECT key

Dimensions: Approx. 158 × 70 × 181 mm (6 1/4 × 2 7/8 × 7 1/4 in.) (w/h/d)

Mass: Approx. 402 g (14.2 oz) (Main body only)

Operating environment:

Operating temperature: 0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F)

Operating humidity: less than 80%

Storing temperature:

-20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F)

Included items: Remote Commander (1)

Accessory cord (1 m) (1)

Accessory cord (10 m) (1)

Storage case (1)

Fixing plate (1)

Hand strap (1)

Set of printed documentation

Design and specifications are subject to change without notice.



AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou de décharge électrique, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Pour les clients au Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Note pour les clients européens

Élimination des appareils électriques et électroniques professionnels en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)



Ce symbole, apposé sur le produit ou son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être déposé dans un point de collecte spécialisé dans le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée, vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à conserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire concernant le recyclage de ce produit, contactez votre centre Sony local ou consultez le site web de Sony pour l'Europe destiné aux professionnels : <http://www.sonybiz.net/environment>

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne.

La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN55103-1 : interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : susceptibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est destiné à une utilisation dans les environnements électromagnétiques suivants:

E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, par exemple un studio de télévision).

Avis aux consommateurs des pays appliquant les Directives UE

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Le représentant agréé pour la compatibilité électromagnétique et la sécurité du produit est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative à la garantie ou aux réparations, reportez-vous à l'adresse que vous trouverez dans les documents ci-joints, relatifs à la garantie et aux réparations.

Table des matières

Attention.....	4
Remarques sur l'utilisation.....	5
Caractéristiques.....	6
Préparation avant utilisation.....	7
Identification des différents éléments.....	8
Réglage HOLD séparé.....	16
Spécifications	18

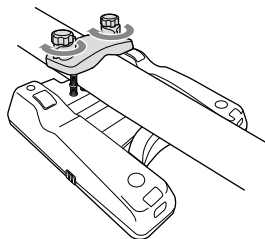
Attention

Pour plus d'informations, reportez-vous à ce manuel et au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

- Veillez à ne pas faire tomber cet appareil et à ne pas renverser de liquides dessus.
- Ne laissez pas cet appareil dans un endroit exposé au rayonnement direct du soleil, à proximité d'un chauffage ou dans des endroits très humides.
- Insérez et retirez la fiche de la télécommande bien droit. Si vous insérez ou retirez la fiche en forçant, vous risqueriez d'endommager cet appareil.
- Ne serrez pas trop la plaque de fixation. Vous risqueriez d'endommager cet appareil.

Manipulation de cet appareil

- Lors de l'utilisation de cet appareil sur un bureau ou une table, assurez-vous que l'appareil est bien stable.
- Si vous prenez l'appareil dans les mains, utilisez la bandoulière fournie pour éviter de le faire tomber.
- Laisser tomber cet appareil ou marcher sur le câble fourni peut provoquer des blessures. Ne tirez pas sur le câble accessoire en forçant.
- Fixez fermement cet appareil à un tuyau ou équivalent à l'aide de la plaque de fixation fournie. (Plage des diamètres utilisables : $\varnothing$ 12 mm à 30 mm environ) Ne serrez pas trop la vis de la plaque de fixation. Ceci risquerait de provoquer des dommages.
- Le trou de vis central situé à l'arrière de l'appareil permet de fixer le bras ou support angulaire disponible dans le commerce, si nécessaire. Ne serrez pas trop les vis car ceci risquerait de provoquer des dommages.



Remarques sur l'utilisation

- Cet appareil ne peut pas exécuter deux ou plusieurs opérations de télécommande en même temps avec le système. N'exécutez qu'une opération à la fois.
- Lorsque le caméscope est réglé en mode d'enregistrement automatique, certaines touches de commande du caméscope sont inopérantes au moyen de cet appareil.
- Vérifiez le résultat du fonctionnement de cet appareil sur l'écran LCD du caméscope ou, par exemple, sur l'écran de sortie du moniteur.
- Cet appareil peut changer les réglages du caméscope même s'ils ont été effectués en modifiant la position du commutateur sur le caméscope.
Lorsque vous débranchez le câble ou que l'alimentation du caméscope est coupée, les réglages du caméscope passent à ceux de la position du commutateur du caméscope.
Exemple du commutateur approprié :
Commutateur, la manette, etc. (H/M/L de GAIN, PRESET/A/B de WHT BAL etc.)
- Les touches de commande sur cet appareil fonctionnent de la même façon que les touches de commande correspondantes du caméscope.
(Le fonctionnement avec la molette FOCUS/IRIS et la manette ZOOM de cet appareil et le fonctionnement avec la molette FOCUS/IRIS et la manette ZOOM du caméscope sont très similaires, mais pas exactement identiques.)
Pour plus d'informations sur les réglages nécessaires au fonctionnement, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

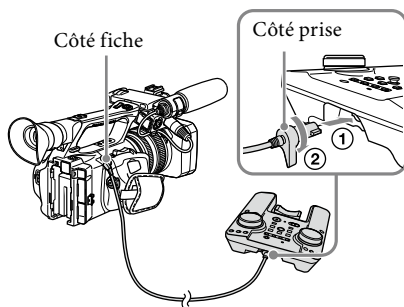
Caractéristiques

- La RM-1000BP est une télécommande permettant aux ingénieurs vidéo de prendre des images.
- Cet appareil peut être raccordé au caméscope à l'aide de la borne LANC  avec le câble accessoire. (Pour plus d'informations, reportez-vous à la page 7.)
- L'utilisation de cet appareil permet le fonctionnement à distance de la touche MENU et des autres touches de commande du caméscope.
- Cet appareil permet un fonctionnement fluide grâce à la disposition de la molette IRIS, de la molette FOCUS et de la manette ZOOM.
- En utilisant le commutateur ZOOM DIRECTION et le commutateur ZOOM SPEED, cet appareil peut faire commander les diverses variations du zoom avec la manette ZOOM.

Préparation avant utilisation

Raccordement de cet appareil au caméscope

- 1 Placez cet appareil sur une surface stable. Vérifiez que l'alimentation du caméscope est réglée sur « OFF ».
- 2 Tournez vers le bas la partie levier du côté de la prise du câble accessoire. Insérez cette prise dans la borne située à l'arrière de cet appareil et faites pivoter la prise du câble accessoire selon un angle de 90 degrés dans le sens horaire pour la verrouiller.
- 3 Raccordez le côté fiche du câble accessoire au caméscope.
 - Si cet appareil est séparé du caméscope, utilisez le câble accessoire (10 m).
 - Ne raccordez aucun câble à cet appareil autre que le câble accessoire. Ne raccordez pas le câble accessoire 1 m et celui de 10 m.



Réglage du caméscope pour l'enregistrement

Pour plus d'informations, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

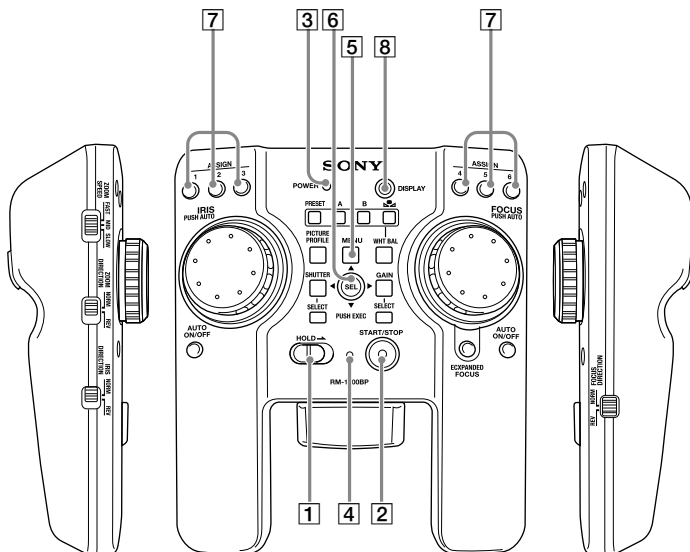
Réglez l'alimentation du caméscope sur « ON » et annulez le mode de réglage automatique de l'enregistrement*.

Les voyants POWER LED et le REC LED de cet appareil s'allument en rouge, puis passent au vert. Le voyant POWER LED s'allume en vert.

* Le commutateur permettant de régler ou d'annuler le mode de réglage automatique de l'enregistrement du caméscope varie selon le caméscope. (Commutateur AUTO LOCK, commutateur AUTO/MANUAL, etc.)

- Annulez le mode de réglage automatique de l'enregistrement du caméscope. Vérifiez que chaque fonction peut être réglée manuellement. Lorsque le caméscope est en mode de réglage automatique de l'enregistrement, le voyant POWER LED clignote lentement en vert.
- Lorsqu'il reste peu de bande ou que la batterie est faible, le voyant REC LED clignote en rouge.

Identification des différents éléments



1 Commutateur HOLD

La fonction HOLD est activée ou désactivée par la position de ce commutateur.

ON (position de droite) : cet appareil est réglé sur HOLD. Cet appareil ne peut pas faire fonctionner le caméscope.

OFF (position de gauche) : le réglage HOLD de cet appareil est désactivé.

Vous pouvez sélectionner la touche de commande qui peut être utilisée lorsque cet appareil est réglé sur HOLD. Pour plus d'informations, reportez-vous à la section « Réglage HOLD séparé » (page 16).

2 Touche START/STOP

L'enregistrement démarre lorsque vous appuyez sur cette touche.

Pour interrompre l'enregistrement, appuyez de nouveau sur la touche START/STOP.

3 POWER LED

Le statut de cet appareil est indiqué par ce voyant.

Allumé (vert) : cet appareil est raccordé correctement au caméscope.

Clignotement lent (vert) : le caméscope est en mode de réglage automatique de l'enregistrement automatique.

Clignotement rapide (vert) : la touche de commande utilisée est en mode HOLD.

4 REC LED

Le statut d'enregistrement du caméscope est indiqué par ce voyant.

Allumé (rouge) : le caméscope est en mode d'enregistrement.

Clignotement lent (rouge) : l'autonomie restante de la bande ou de la batterie est faible.

Clignotement rapide (rouge) : la bande est sur le point d'être terminée ou la batterie est sur le point d'être épuisée.

Clignotement (vert) : le caméscope est en mode préparation entre le moment où le bouton START/STOP est enfoncé et celui où l'enregistrement commence correctement.

Eteint : l'enregistrement est arrêté.

5 Touche MENU

L'écran MENU apparaît lorsque vous appuyez sur cette touche.

Pour masquer l'écran MENU, appuyez de nouveau sur cette touche.

6 Manette SEL/PUSH EXEC

L'élément ou le numéro sélectionné peut être modifié dans l'écran MENU ou un autre écran de réglage des menus en déplaçant cette manette de droite à gauche ou de haut en bas.

Pour confirmer ou valider l'élément sélectionné, appuyez au centre de cette manette.

- Pour plus de détails, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.
- Selon le caméscope, le déplacement de cette manette de droite à gauche peut s'avérer impossible.

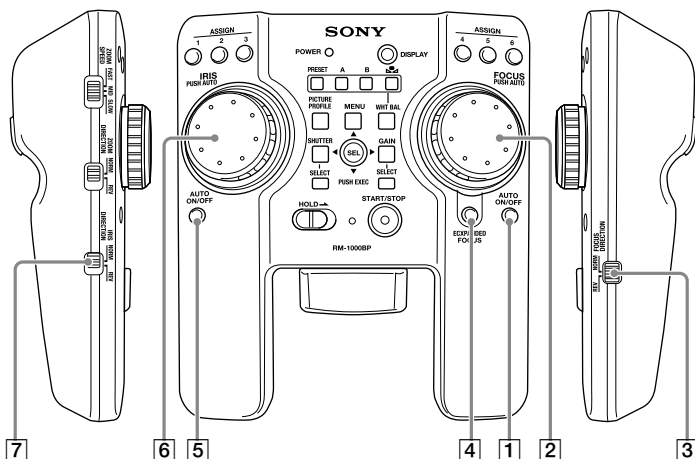
7 Touche ASSIGN

Les fonctions affectées aux touches ASSIGN du caméscope sont appliquées lorsque vous appuyez sur ces touches.

- Pour plus d'informations sur les réglages, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

8 Touche DISPLAY

Les messages OSD (ON SCREEN DISPLAY) à l'écran sont modifiés lorsque vous appuyez sur cette touche.



Réglage de la mise au point

1 Touche FOCUS AUTO ON/OFF

Le réglage automatique de la mise au point est sélectionné ou annulé lorsque vous appuyez sur cette touche.

2 Molette FOCUS

Tournez cette molette pour régler la mise au point.

Selon la vitesse de rotation de la molette, le réglage de la mise au point varie.

Si vous tournez la molette de réglage plus rapidement, la mise au point passera plus vite du côté NEAR au côté FAR.

Pour régler la mise au point automatiquement, appuyez au centre de la molette et maintenez la pression. (Fonction PUSH AUTO FOCUS)

En mode PUSH AUTO FOCUS, si vous retirez la main de la molette, la mise au point automatique s'arrête.

- Selon le caméscope, le réglage de la mise au point varie selon la quantité et la vitesse de rotation de la molette.

3 Commutateur FOCUS DIRECTION

Le sens de rotation de la molette FOCUS peut être modifié selon la position de ce commutateur.

NORM : si vous tournez la molette FOCUS dans le sens horaire, la mise au point s'effectue plus près. Si vous tournez la molette FOCUS dans le sens anti-horaire, la mise au point s'effectue plus loin.

REV : si vous tournez la molette FOCUS dans le sens horaire, la mise au point s'effectue plus loin. Si vous tournez la molette FOCUS dans le sens anti-horaire, la mise au point s'effectue plus près.

4 Touche EXPANDED FOCUS

L'image à l'écran est agrandie lorsque vous appuyez sur cette touche.
Pour revenir à la taille d'origine, appuyez de nouveau sur la touche.

Remarques

Lors de l'utilisation du caméscope avec un objectif de rechange, réglez la bague de mise au point en mode de commande électronique si vous utilisez l'objectif fourni. Si vous utilisez un objectif autre que celui fourni, il est possible que cet appareil ne commande pas la mise au point du caméscope.

Réglage du diaphragme

5 Touche IRIS AUTO ON/OFF

Le réglage automatique du diaphragme est activé au désactivé lorsque vous appuyez sur cette touche.

6 Molette IRIS

Le diaphragme se règle en tournant cette molette.

Selon la vitesse de rotation de la molette, le réglage du diaphragme varie.

Si vous tournez la molette plus rapidement, le diaphragme passera plus vite du côté OPEN au côté CLOSE.

Pour régler le diaphragme automatiquement, appuyez au centre de la molette et maintenez la pression. (Fonction PUSH AUTO IRIS)

En mode PUSH AUTO IRIS, si vous retirez la main de la molette, le réglage automatique du diaphragme s'arrête.

- Selon le caméscope, le réglage du diaphragme varie selon la quantité et la vitesse de rotation de la molette.

7 Commutateur IRIS DIRECTION

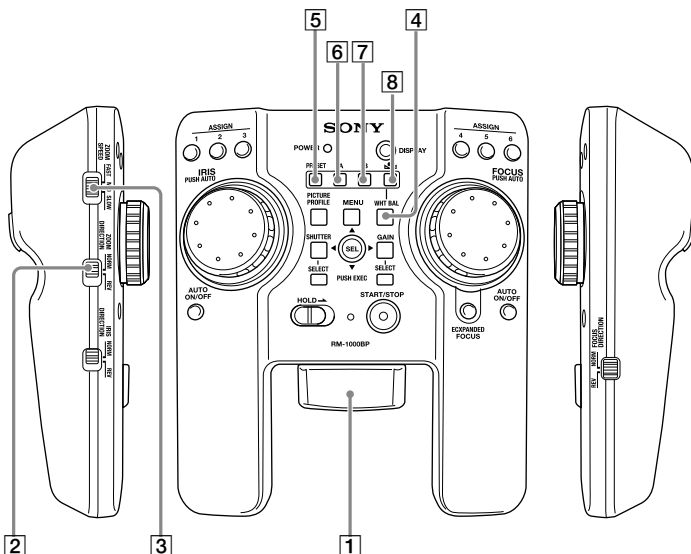
Le sens de rotation de la molette IRIS peut être modifié selon la position de ce commutateur.

NORM : si vous tournez la molette IRIS dans le sens horaire, l'ouverture s'ouvre. Si vous tournez la molette IRIS dans le sens anti-horaire, l'ouverture se ferme.

REV : si vous tournez la molette IRIS dans le sens horaire, l'ouverture se ferme. Si vous tournez la molette IRIS dans le sens anti-horaire, l'ouverture s'ouvre.

Remarques

Lors de l'utilisation du caméscope avec un objectif de rechange, réglez le commutateur de diaphragme de l'objectif sur « réglage automatique (AUTO) ».



ZOOM

Si le caméscope dispose d'un commutateur ZOOM, réglez-le sur [SERVO] ou [REMOTE], etc.

1 Manette ZOOM

Le zoom se règle en tournant cette manette.

2 Commutateur ZOOM DIRECTION

Le sens de rotation de la manette ZOOM peut être modifié selon la position de ce commutateur.

NORM : lorsque vous tournez la manette ZOOM vers la droite, le sujet apparaît plus près (téléobjectif). Lorsque vous tournez la manette ZOOM vers la gauche, le sujet apparaît plus éloigné (grand angle).

REV : lorsque vous tournez la manette ZOOM vers la droite, le sujet apparaît plus éloigné (grand angle). Lorsque vous tournez la manette ZOOM vers la gauche, le sujet apparaît plus près (téléobjectif).

3 Commutateur ZOOM SPEED

La vitesse du zoom lors de la rotation de la manette ZOOM peut être modifiée selon la position de ce commutateur.

SLOW : quelle que soit la rotation de la manette ZOOM, le caméscope effectue un zoom à la vitesse la plus lente de façon constante.

MID : selon la rotation de la manette ZOOM, le caméscope effectue un zoom plus rapidement (4 niveaux).

FAST : selon la rotation de la manette ZOOM, le caméscope effectue un zoom encore plus rapidement (8 niveaux).

Réglage de la balance des blancs

4 Touche WHT BAL

Lorsque vous appuyez sur cette touche, la balance des blancs est réglée en manuel et le réglage de la balance des blancs du caméscope est appliqué.

Pour revenir au réglage automatique de la balance des blancs, appuyez de nouveau sur cette touche.

- Pour plus d'informations sur les réglages, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

5 Touche PRESET

PRESET s'applique lorsque vous appuyez sur cette touche. Pour plus d'informations sur la modification des réglages ou le passage d'un réglage à l'autre, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

6 Touche A

La valeur de la balance des blancs enregistrée dans  A (mémoire A) s'applique lorsque vous appuyez sur cette touche.

7 Touche B

La valeur de la balance des blancs enregistrée dans  B (mémoire B) s'applique lorsque vous appuyez sur cette touche.

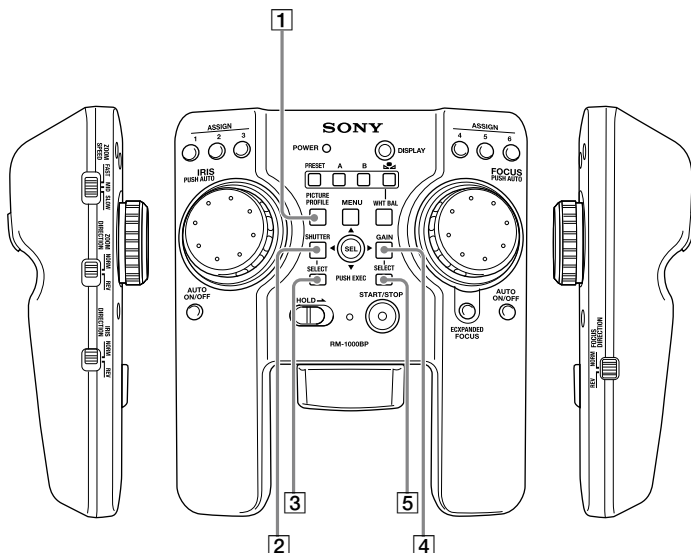
8 Touche ((une pression) WHT BAL)

Lorsque la balance des blancs est réglée sur  A ou  B, la valeur de la balance des blancs enregistrée dans  A ou  B s'applique lorsque vous appuyez sur cette touche.

- Pour plus d'informations sur les réglages, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

Remarques

Lors de l'utilisation d'un caméscope disposant d'un commutateur ou d'une manette, le réglage de la balance des blancs (PRESET, A, B etc.) peut être modifié lorsque vous modifiez la position du commutateur ou de la manette. Si le câble accessoire est débranché ou si l'alimentation du caméscope est coupée, les réglages du caméscope passent à ceux de la position du commutateur sur le caméscope.



Réglage du profil d'image

1 Touche PICTURE PROFILE

L'écran de réglage du profil d'image s'applique lorsque vous appuyez sur cette touche. Pour masquer l'écran de réglage, appuyez de nouveau sur cette touche.

- Pour plus d'informations sur les réglages, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

Réglage de la vitesse d'obturation

2 Touche SHUTTER

Le réglage automatique de la vitesse d'obturation est annulé et le réglage ou la valeur de la vitesse d'obturation définie sur le caméscope s'applique lorsque vous appuyez sur cette touche.

- Selon le caméscope, le mode de changement du réglage de la vitesse d'obturation est appliqué.

3 Touche SELECT

Le réglage de la vitesse d'obturation appliqué lorsque vous appuyez sur la touche SHUTTER peut être modifié en appuyant sur cette touche.

Remarques

Selon le caméscope, il est possible que la touche SELECT ne soit pas disponible. Pour régler ou modifier la valeur de la vitesse d'obturation, reportez-vous au mode d'emploi fourni avec votre caméscope.

Ajustement du gain

4 Touche GAIN

Le réglage du gain défini sur le caméscope est appliqué lorsque vous appuyez sur cette touche.

5 Touche SELECT

Le mode de gain appliqué lorsque vous appuyez sur la touche GAIN peut être modifié.

Remarques

Lors de l'utilisation d'un caméscope disposant d'un commutateur ou d'une manette, le réglage du gain peut être modifié en modifiant la position du commutateur ou de la manette. Le réglage du caméscope passe à celui de la position de la manette du caméscope si le câble accessoire est débranché ou si l'alimentation du caméscope est coupée.

Réglage HOLD séparé

Vous pouvez régler chaque touche de commande sur la touche réglée sur HOLD ou la touche qui peut être utilisée lorsque le commutateur HOLD est réglé sur ON.

Le réglage par défaut est que toutes les opérations sont réglées sur HOLD.

Réglage en mode HOLD séparé

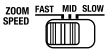
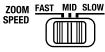
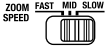
1 Faites glisser le commutateur HOLD sur ON.

Cet appareil est réglé sur le mode HOLD.

2 Tout en maintenant la touche DISPLAY enfoncée, poussez la manette SEL/PUSH EXEC vers la gauche et maintenez la pression pendant deux secondes au minimum.

L'appareil passe en mode modifiable de la touche HOLD.

En changeant la position du commutateur ZOOM SPEED, vous pouvez sélectionner un mode parmi les trois suivants.

Position du commutateur ZOOM SPEED	Mode	Fonction	Affichage du mode
	Mode de sélection de la touche HOLD	Dans ce mode, le fonctionnement de cette touche bascule entre utilisable/interdit lorsqu'elle est réglée sur HOLD.	Le voyant POWER LED s'allume (rouge).
	Mode d'enregistrement et de vérification de la touche HOLD	Dans ce mode, l'information indiquant si la touche de commande peut être utilisée lorsque cet appareil est réglé sur HOLD s'affiche sur le voyant REC LED en appuyant sur la touche. Appuyez sur la manette SEL/PUSH EXEC et maintenez-la enfoncée pendant au moins deux secondes pour enregistrer le réglage défini dans le mode de sélection de la touche HOLD.	Le voyant POWER LED s'allume (orange).
	Mode d'initialisation de la touche HOLD	Dans ce mode, appuyez sur la touche SEL/PUSH EXEC et maintenez-la enfoncée pendant deux secondes au minimum pour initialiser le réglage de la touche de commande.	Le voyant POWER LED clignote (rouge).

Réglage HOLD séparé de la touche de commande

- 1 Pour passer en mode de sélection de touche HOLD, faites glisser le commutateur ZOOM SPEED sur FAST.**
- 2 Réglez la touche de commande souhaitée sur la touche pouvant être utilisée lorsque cet appareil est réglé sur HOLD au moyen de la touche.**

Si vous appuyez la touche et que vous la maintenez enfoncée, le voyant REC LED affiche le statut de la touche.

Allumé (rouge) : la touche est inopérante lorsque l'appareil est réglé sur HOLD.

Allumé (vert) : la touche peut être utilisée lorsque l'appareil est réglé sur HOLD.
- 3 Une fois les réglages séparés HOLD terminés pour les touches souhaitées, faites glisser le commutateur ZOOM SPEED sur MID pour activer le mode d'enregistrement et de vérification de la touche HOLD.**
- 4 Appuyez sur chaque touche pour vérifier le statut du réglage HOLD séparé.**

Si vous appuyez la touche et que vous la maintenez enfoncée, le voyant REC LED affiche le statut de la touche.

Allumé (rouge) : la touche est inopérante lorsque l'appareil est réglé sur HOLD.

Allumé (vert) : la touche peut être utilisée lorsque l'appareil est réglé sur HOLD.
- 5 Appuyez sur la manette SEL/PUSH EXEC et maintenez-la enfoncée pendant au moins deux secondes pour enregistrer le réglage défini dans le mode de sélection de la touche HOLD.**

Le réglage HOLD séparé est effectif. Le mode revient au statut HOLD normal.

 - Si vous n'utilisez pas la touche pendant au moins 15 secondes, le mode revient au statut HOLD normal.
 - Le réglage HOLD séparé reste inopérant avant d'avoir enregistré le réglage. Si le mode revient au statut HOLD normal lors du réglage de chaque touche, le précédent réglage est désactivé.

Initialisation des réglages HOLD séparés de la touche de commande

- 1 Faites glisser le commutateur ZOOM SPEED sur SLOW pour passer en mode d'initialisation de la touche HOLD.**
- 2 Appuyez sur la manette SEL/PUSH EXEC et maintenez-la enfoncée pendant au moins deux secondes.**

Les réglages des touches reviennent à leurs valeurs par défaut.

Spécifications

Fonctions :	Commutateur HOLD, touche START/STOP, touche MENU, manette SEL/PUSH EXEC, touche ASSIGN, touche DISPLAY
	Mise au point Molette FOCUS, commutateur FOCUS DIRECTION, touche FOCUS AUTO ON/OFF, touche EXPANDED FOCUS
	Diaphragme Commutateur IRIS, commutateur IRIS DIRECTION, touche IRIS AUTO ON/OFF
	Zoom Manette ZOOM, commutateur ZOOM DIRECTION, commutateur ZOOM SPEED
	Balance des blancs Touche WHT BAL, touche PRESET, touche A, touche B, touche 
	Profil d'image Touche PICTURE PROFILE
	Gain Touche GAIN, touche SELECT
	Obturation Touche SHUTTER, touche SELECT
Dimensions :	environ 158 × 70 × 181 mm (6 1/4 × 2 7/8 × 7 1/4 po.) (l/h/p)
Poids :	environ 402 g (14,2 oz) (appareil principal uniquement)
Environnement d'utilisation :	Température de fonctionnement : 0 °C à 40 °C (32 °F à 104 °F) Humidité de fonctionnement : inférieure à 80 %
Température de stockage :	- 20 °C à + 60 °C (-4 °F à +140 °F)
Articles inclus :	Télécommande (1) Cordon accessoire (1 m) (1) Cordon accessoire (10 m) (1) Etui de rangement (1) Plaque de fixation (1) Dragonne (1) Jeu de documents imprimés

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.



Español

ADVERTENCIA

Nombre del producto: Controlador remoto

Modelo: RM-1000BP

POR FAVOR LEA DETALLADAMENTE ESTE MANUAL DE INSTRUCCIONES ANTES DE CONECTAR Y OPERAR ESTE EQUIPO.

RECUERDE QUE UN MAL USO DE SU APARATO PODRÍA ANULAR LA GARANTÍA.

AVISO

Para reducir el riesgo de incendio o descarga eléctrica, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Atención para los clientes en Europa

Tratamiento de equipos eléctricos y electrónicos de uso comercial al final de su vida útil (aplicable en la Unión Europea y en países europeos con sistemas de recogida selectiva de residuos)



Este símbolo en su equipo o su embalaje indica que el presente producto no puede ser tratado como residuos domésticos normales. En su lugar, deben entregarse conforme al correspondiente plan de recogida para el reciclaje de equipos eléctricos y electrónicos. Asegurándose de que este producto es desechado correctamente, Ud. ayuda a prevenir las consecuencias negativas para el medio ambiente y la salud humana que podrían derivarse de la incorrecta manipulación de este producto. El reciclaje de materiales ayuda a conservar las reservas naturales. Para obtener información detallada sobre el reciclaje de este producto, contacte con su oficina local de Sony o visite la página Web europea de Sony para empresas:

<http://www.sonybiz.net/environment>

Este producto con la marca CE cumple con la Directiva EMC emitida por la Comisión de la Comunidad Europea.

El cumplimiento de esta directiva implica la conformidad con los siguientes estándares europeos:

- EN55103-1: Interferencia electromagnética (Emisión)
- EN55103-2: Susceptibilidad electromagnética (Inmunidad)

Este producto está diseñado para su utilización en los siguientes entornos electromagnéticos: E1 (uso residencial), E2 (uso comercial e industrial ligero), E3 (exteriores urbanos) y E4 (entornos controlados por la EMC como, por ejemplo, un estudio de TV).

Aviso para los clientes de países en los que se aplican las directivas de la UE

El fabricante de este producto es Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075, Japón. El representante autorizado en lo referente al cumplimiento de la directiva EMC y a la seguridad de los productos es Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Alemania. Para resolver cualquier asunto relacionado con el soporte técnico o la garantía, consulte las direcciones que se indican en los documentos de soporte técnico y garantía suministrados por separado.

Tabla de contenido

Precauciones.....	5
Notas sobre el uso.....	6
Características.....	6
Preparativos previos a la utilización de la unidad.....	7
Identificación de los componentes.....	8
Ajuste independiente de la opción HOLD	16
Especificaciones.....	18

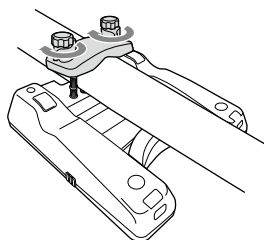
Precauciones

Consulte este manual y el manual de instrucciones suministrado con la videocámara para obtener más información.

- Asegúrese de no dejar caer esta unidad y de no verter líquidos encima.
- No deje esta unidad bajo la luz solar directa, cerca de una fuente de calor o en lugares con mucha humedad.
- Inserte y extraiga el enchufe del controlador remoto en posición horizontal. Si lo inserta o lo extrae a la fuerza, podría dañar la unidad.
- No apriete demasiado la placa de fijación. Si lo hace, podría dañar la unidad.

Instalación de la unidad

- Si utiliza esta unidad sobre un escritorio o una mesa, asegúrese de que quede en una posición estable.
- Si sujeta la unidad con las manos, utilice la correa suministrada para evitar que se le caiga.
- Si se le cae la unidad o tropieza con el cable suministrado, podría sufrir lesiones. No tire del cable accesorio a la fuerza.
- Fije firmemente la unidad a una tubería o similar mediante la placa de fijación suministrada. (Rango de fijación: Aprox. de $\varnothing 12$ mm a $\varnothing 30$ mm) No apriete demasiado el tornillo de la placa de fijación. Si lo hace, podría provocar daños.
- El orificio para los tornillos central en la parte posterior de la unidad sirve para fijar el soporte angular o el brazo comercializado si es necesario. No apriete excesivamente los tornillos, ya que podría provocar daños.



Notas sobre el uso

- Esta unidad no puede realizar más de una operación de controlador remoto del sistema al mismo tiempo. Realícelas de una en una.
- Si la videocámara está ajustada en el estado de grabación de ajuste automático, algunas teclas de control de la videocámara no podrán controlarse mediante esta unidad.
- Compruebe el resultado de la operación con esta unidad en la pantalla LCD de la videocámara o la pantalla de salida del monitor, etc.
- Esta unidad puede cambiar el ajuste de la videocámara, aunque se haya configurado mediante el cambio de posición del interruptor de la videocámara.
Si desconecta el cable o apaga y vuelve a encender la videocámara, los ajustes cambiarán a los correspondientes a la posición del interruptor de la videocámara.
Ejemplo de interruptor ajustado correctamente:
Interruptor deslizante, interruptor de palanca, etc. (H/M/L de GAIN, PRESET/A/B de WHT BAL, etc.)
- Las teclas de control de esta unidad funcionan prácticamente igual que las teclas de control correspondientes de la videocámara.
(El funcionamiento con el selector FOCUS/IRIS y la palanca ZOOM de esta unidad y el funcionamiento con el selector FOCUS/IRIS y la palanca ZOOM de la videocámara son muy similares, pero no coinciden exactamente.)
Para obtener más información acerca de los ajustes de funcionamiento, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

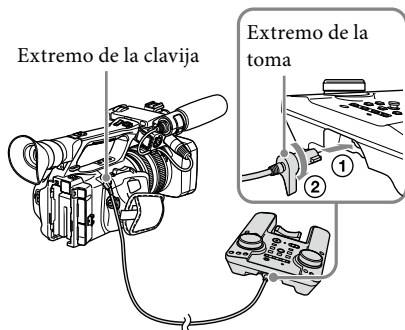
Características

- El modelo RM-1000BP es un controlador remoto que permite a los ingenieros de vídeo crear imágenes.
- Esta unidad puede conectarse a la videocámara mediante el terminal LANC  con el cable accesorio (para obtener más información, consulte la página 7).
- Esta unidad permite el control remoto de la tecla MENU y de otras teclas de control de la videocámara.
- Esta unidad permite realizar operaciones cómodamente gracias a la disposición del selector IRIS, el selector FOCUS y la palanca ZOOM.
- Gracias a los interruptores ZOOM DIRECTION y ZOOM SPEED, esta unidad puede controlar las amplias variaciones de funcionamiento del zoom mediante la palanca ZOOM.

Preparativos previos a la utilización de la unidad

Conexión de la unidad a la videocámara

- 1 Coloque la unidad sobre una superficie estable. Compruebe que el interruptor de alimentación de la videocámara esté ajustado en la posición "OFF".
- 2 Gire hacia abajo la parte de la palanca correspondiente a la toma del cable accesorio. Insértelo en línea recta en el terminal situado en la parte posterior de la unidad y gire la toma del cable accesorio 90 grados en el sentido de las agujas del reloj para bloquearla.
- 3 Conecte el extremo de la clavija del cable accesorio a la videocámara.
 - Si la unidad está separada de la videocámara, utilice el cable accesorio (10 m)
 - No conecte a esta unidad ningún cable distinto del cable accesorio. No conecte el cable accesorio de 1 m y el de 10 m



Ajuste de la videocámara en el estado de grabación

Para obtener más información, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

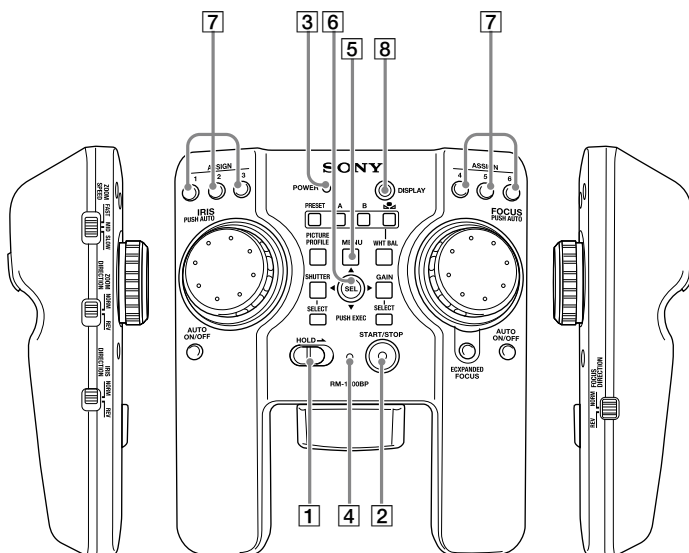
Ajuste el interruptor de alimentación de la videocámara en la posición "ON" y cancele el estado de grabación de ajuste automático*.

Los indicadores POWER LED y REC LED de la unidad se iluminan en rojo y, a continuación, en verde. A continuación, el indicador POWER LED se ilumina en verde.

* El interruptor de funcionamiento que permite ajustar y cancelar el estado de grabación de ajuste automático de la videocámara varía en función de la videocámara (interruptor AUTO LOCK, interruptor AUTO/MANUAL, etc.).

- Cancele el estado de grabación de ajuste automático de la videocámara. Compruebe que todas las funciones pueden ajustarse manualmente. Cuando la videocámara se encuentra en estado de grabación de ajuste automático, el indicador POWER LED parpadea en verde lentamente.
- Cuando queda poca capacidad restante de la cinta o poca energía de la batería, el indicador REC LED parpadea en rojo.

Identificación de los componentes



1 Interruptor HOLD

La opción HOLD se ajusta o se cancela según la posición de este interruptor.

ON (posición derecha) : la unidad está ajustada en HOLD. La unidad no puede controlar la videocámara.

OFF (posición izquierda) : se cancela el ajuste HOLD de la unidad.

Es posible seleccionar la tecla de control que podrá utilizarse cuando la unidad esté ajustada en HOLD. Para obtener más información, consulte “Ajuste independiente de la opción HOLD” (pág. 16).

2 Tecla START/STOP

La grabación se inicia al pulsar esta tecla.

Para detener la grabación, pulse de nuevo la tecla START/STOP.

3 Indicador POWER LED

Indica el estado de la unidad.

Iluminado (verde): la unidad se encuentra correctamente conectada a la videocámara.

Parpadeo lento (verde): la videocámara se encuentra en estado de grabación de ajuste automático.

Parpadeo rápido (verde): la tecla de control que ha pulsado se encuentra en estado HOLD.

4 Indicador REC LED

Indica el estado de grabación de ajuste automático de la videocámara.

Iluminado (rojo): la videocámara se encuentra en estado de grabación.

Parpadeo lento (rojo): queda poca capacidad restante de la cinta o de energía de la batería.

Parpadeo rápido (rojo): la capacidad de la cinta o la energía de la batería están a punto de agotarse.

Parpadeo (verde): la videocámara se encuentra en estado de preparación entre las operaciones de pulsación del botón START/STOP y de inicio correcto de la grabación.

Apagado: la grabación se ha detenido.

5 Tecla MENU

Al pulsar esta tecla, aparece la pantalla MENU.

Para ocultar la pantalla MENU, pulse de nuevo esta tecla.

6 Palanca SEL/PUSH EXEC

Para cambiar el elemento o número seleccionado en la pantalla MENU o en otra pantalla de ajustes de menú, mueva esta palanca de lado a lado o hacia arriba y hacia abajo.

Para confirmar o introducir el elemento seleccionado, pulse el botón central de la palanca.

- Para obtener más información, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.
- En función de la videocámara, es posible que esta palanca no pueda moverse de lado a lado.

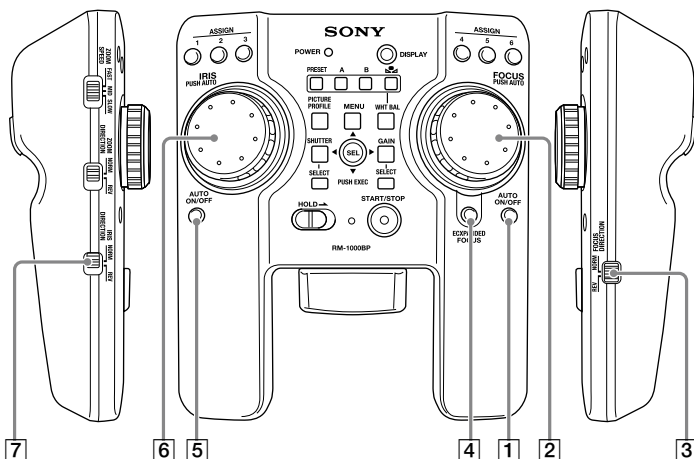
7 Tecla ASSIGN

Las funciones que se asignan a las teclas ASSIGN de la videocámara se aplican al pulsar dichas teclas.

- Para obtener más información acerca de los ajustes, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

8 Tecla DISPLAY

La indicación OSD (ON SCREEN DISPLAY) cambia al pulsar esta tecla.



Ajuste del enfoque

1 Tecla FOCUS AUTO ON/OFF

Al pulsar esta tecla se ajusta o se cancela el ajuste de enfoque automático.

2 Selector FOCUS

Gire este selector para ajustar el enfoque.

En función de la velocidad de rotación del selector, el nivel de ajuste del enfoque variará. Si el selector se gira más rápido, el enfoque cambiará hacia el lado NEAR/FAR más rápidamente.

Para ajustar el enfoque automáticamente, mantenga pulsado el botón central del selector (función PUSH AUTO FOCUS).

Si suelta el selector mientras se ejecuta la función PUSH AUTO FOCUS, el ajuste de enfoque automático se detendrá.

- En función de la videocámara, el nivel de ajuste del enfoque variará según la cantidad y la velocidad de rotación del selector.

3 Interruptor FOCUS DIRECTION

La dirección de rotación del selector FOCUS se puede cambiar según la posición de este interruptor.

NORM: al girar el selector FOCUS en el sentido de las agujas del reloj, el enfoque se ajusta más cerca. Al girar el selector FOCUS en el sentido contrario a las agujas del reloj, el enfoque se ajusta más lejos.

REV: al girar el selector FOCUS en el sentido de las agujas del reloj, el enfoque se ajusta más lejos. Al girar el selector FOCUS en el sentido contrario a las agujas del reloj, el enfoque se ajusta más cerca.

4 Tecla EXPANDED FOCUS

La imagen que aparece en la pantalla se amplía al pulsar esta tecla.

Vuelva a pulsar esta tecla para restablecer el tamaño original de la imagen.

Notas

Si utiliza la videocámara con un objetivo de recambio, ajuste el anillo de enfoque en el estado de control electrónico para utilizar el objetivo suministrado. Si utiliza un objetivo distinto del suministrado, es posible que la unidad no controle el enfoque de la videocámara.

Ajuste del diafragma

5 Tecla IRIS AUTO ON/OFF

Al pulsar esta tecla se ajusta o se cancela el ajuste automático del diafragma.

6 Selector IRIS

El diafragma se ajusta mediante la rotación de este selector.

En función de la velocidad de rotación del selector, el nivel de ajuste del diafragma variará.

Si el selector se gira más rápido, el diafragma cambiará hacia el lado OPEN/CLOSE más rápidamente.

Para ajustar el diafragma automáticamente, mantenga pulsado el botón central del selector (función PUSH AUTO IRIS).

Si suelta el selector mientras se ejecuta la función PUSH AUTO IRIS, el ajuste automático del diafragma se detendrá.

- En función de la videocámara, el nivel de ajuste del diafragma variará según la cantidad y la velocidad de rotación del selector.

7 Interruptor IRIS DIRECTION

La dirección de rotación del selector IRIS se puede cambiar según la posición de este interruptor.

NORM: al girar el selector IRIS en el sentido de las agujas del reloj, se abre el diafragma.

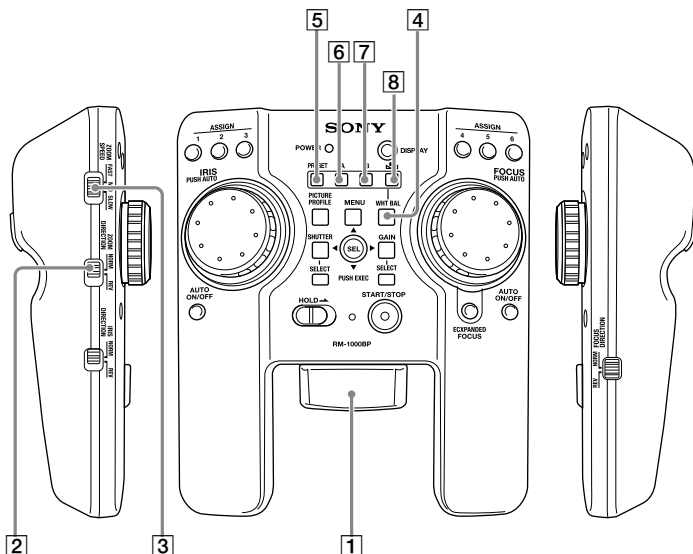
Al girar el selector IRIS en el sentido contrario a las agujas del reloj, se cierra el diafragma.

REV: al girar el selector IRIS en el sentido de las agujas del reloj, se cierra el diafragma.

Al girar el selector IRIS en el sentido contrario a las agujas del reloj, se abre el diafragma.

Notas

Si utiliza la videocámara con un objetivo de recambio, ajuste el interruptor del diafragma del objetivo en la posición de “ajuste automático (AUTO)”.



ZOOM

Si la videocámara dispone de un interruptor ZOOM, ajústelo en [SERVO] o [REMOTE], etc.

1 Palanca ZOOM

El zoom se ajusta mediante la rotación de esta palanca.

2 Interruptor ZOOM DIRECTION

La dirección de rotación de la palanca ZOOM se puede cambiar según la posición de este interruptor.

NORM: al girar la palanca ZOOM hacia la derecha, el motivo aparece más cerca (telefoto).

Al girar la palanca ZOOM hacia la izquierda, el motivo aparece más lejos (gran angular).

REV: al girar la palanca ZOOM hacia la derecha, el motivo aparece más lejos (gran angular). Al girar la palanca ZOOM hacia la izquierda, el motivo aparece más cerca (telefoto).

3 Interruptor ZOOM SPEED

El nivel de velocidad del zoom al girar la palanca ZOOM se puede cambiar según la posición de este interruptor.

SLOW: la videocámara aplica el zoom a la velocidad más lenta de manera constante, independientemente del nivel de rotación de la palanca ZOOM.

MID: en función del nivel de rotación de la palanca ZOOM, la videocámara aplicará el zoom más rápidamente. (4 estados)

FAST: en función del nivel de rotación de la palanca ZOOM, la videocámara aplicará el zoom todavía con mayor rapidez. (8 estados)

Ajuste del balance de blancos

4 Tecla WHT BAL

Al pulsar esta tecla, el balance de blancos se establece en el ajuste manual y se aplica el ajuste de balance de blancos configurado en la videocámara.

Para restablecer el ajuste de balance de blancos automático, pulse de nuevo esta tecla.

- Para obtener más información acerca de los ajustes, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

5 Tecla PRESET

Al pulsar esta tecla se aplica la opción PRESET. Para obtener más información acerca de la modificación de los ajustes, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

6 Tecla A

Al pulsar esta tecla, se aplica el valor de balance de blancos almacenado en A (memoria A).

7 Tecla B

Al pulsar esta tecla, se aplica el balance de blancos almacenado en B (memoria B).

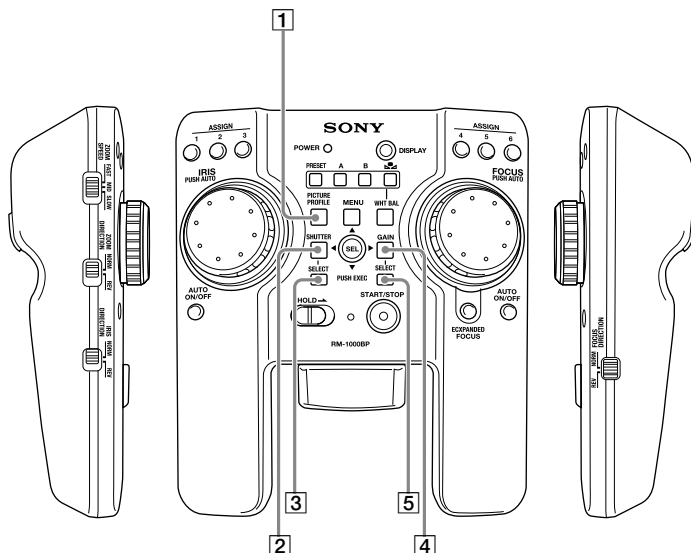
8 Tecla ((una pulsación) WHT BAL)

Si el balance de blancos está ajustado en A o en B, el valor de balance de blancos almacenado en A o en B se aplicará al pulsar esta tecla.

- Para obtener más información acerca de los ajustes, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

Notas

Si utiliza una videocámara que dispone de un interruptor deslizante o un interruptor de palanca, podrá cambiar la posición de dicho interruptor o palanca para cambiar el ajuste de balance de blancos (PRESET, A, B, etc.). Si desconecta el cable accesorio o apaga y vuelve a encender la videocámara, el ajuste de la videocámara cambiará al correspondiente a la posición del interruptor de la videocámara.



Ajuste del perfil de imagen

1 Tecla PICTURE PROFILE

Al pulsar esta tecla aparece la pantalla de ajuste del perfil de imagen. Para ocultar la pantalla de ajuste, pulse de nuevo esta tecla.

- Para obtener más información acerca de los ajustes, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

Ajuste de la velocidad de obturación

2 Tecla SHUTTER

Al pulsar esta tecla, se cancela el ajuste automático del obturador y se aplica el ajuste o el valor de la velocidad de obturación de la videocámara.

- En función de la videocámara, se aplicará el modo de cambio de ajuste de obturación.

3 Tecla SELECT

Esta tecla permite modificar el ajuste de obturación que se aplicará al pulsar la tecla SHUTTER.

Notas

Es posible que la tecla SELECT no se encuentre disponible en función de la videocámara. Para realizar ajustes o modificar el valor de velocidad de obturación, consulte el manual de instrucciones suministrado con la videocámara.

Ajuste de la ganancia

4 Tecla GAIN

Al pulsar esta tecla se aplica el ajuste de ganancia configurado en la videocámara.

5 Tecla SELECT

Es posible modificar el modo de ganancia que se aplicará al pulsar la tecla GAIN.

Notas

Si utiliza una videocámara que dispone de un interruptor deslizable o un interruptor de palanca, podrá cambiar la posición de dicho interruptor o palanca para cambiar el ajuste de la ganancia. Si desconecta el cable accesorio o apaga y vuelve a encender la videocámara, el ajuste de la videocámara cambiará al correspondiente a la posición del interruptor de la videocámara.

Ajuste independiente de la opción HOLD

Es posible establecer que todas las teclas de control se ajusten en la tecla ajustada en HOLD o definir la tecla que podrá utilizarse cuando el interruptor HOLD esté ajustado en ON.

El ajuste predeterminado es que todas las operaciones se ajusten en HOLD.

Configuración del estado de ajuste independiente de la opción HOLD

1 Deslice el interruptor HOLD hasta la posición ON.

La unidad se ajusta en el modo HOLD.

2 Mientras mantiene pulsada la tecla DISPLAY, mantenga pulsada la palanca SEL/PUSH EXEC hacia la izquierda durante dos segundos como mínimo.

La unidad entra en el modo de edición de la tecla HOLD.

Si modifica la posición del interruptor ZOOM SPEED, podrá seleccionar uno de entre los tres modos disponibles que se indican a continuación.

Posición del interruptor ZOOM SPEED	Modo	Función	Visualización del modo
	Modo de selección de la tecla HOLD	En este modo, el funcionamiento de la tecla asignada alterna entre operativo y prohibido cuando está ajustada en HOLD.	El indicador POWER LED se ilumina (rojo).
	Modo de comprobación y almacenamiento de la tecla HOLD	En este modo, el indicador REC LED indica si la tecla de control se encuentra operativa cuando la unidad está ajustada en HOLD al pulsar la tecla. Mantenga pulsada la palanca SEL/PUSH EXEC durante dos segundos como mínimo para almacenar el ajuste establecido en el modo de selección de la tecla HOLD.	El indicador POWER LED se ilumina (naranja).
	Modo de inicialización de la tecla HOLD	En este modo, mantenga pulsada la palanca SEL/PUSH EXEC durante dos segundos como mínimo para inicializar el ajuste de la tecla de control.	El indicador POWER LED parpadea (rojo).

Ajuste independiente de la opción HOLD de la tecla de control

- 1 Deslice el interruptor ZOOM SPEED hacia FAST para ajustar el modo de selección de la tecla HOLD.**
- 2 Ajuste la tecla de control que desee en la tecla que utilizará para realizar operaciones cuando la unidad esté ajustada en HOLD.**
Al mantener pulsada la tecla, el indicador REC LED muestra el estado de la tecla.
Iluminado (rojo): la tecla no se puede utilizar cuando la unidad está ajustada en HOLD.
Iluminado (verde): la tecla se puede utilizar cuando la unidad está ajustada en HOLD.
- 3 Cuando termine de realizar ajustes independientes de la opción HOLD en las teclas deseadas, deslice el interruptor ZOOM SPEED hacia MID para ajustar el modo de comprobación y almacenamiento de la tecla HOLD.**
- 4 Pulse cada una de las teclas para comprobar el estado del ajuste independiente de la opción HOLD.**
Al mantener pulsada la tecla, el indicador REC LED muestra el estado de la tecla.
Iluminado (rojo): la tecla no se puede utilizar cuando la unidad está ajustada en HOLD.
Iluminado (verde): la tecla se puede utilizar cuando la unidad está ajustada en HOLD.
- 5 Mantenga pulsada la palanca SEL/PUSH EXEC durante dos segundos como mínimo para almacenar el ajuste seleccionado en el modo de selección de la tecla HOLD.**
Se ha aplicado el ajuste independiente de la opción HOLD. El modo vuelve a ajustarse en el estado normal de la opción HOLD.
 - Si no utiliza la tecla durante 15 segundos o más, el modo volverá a ajustarse en el estado normal de la opción HOLD.
 - El ajuste independiente de la opción HOLD no se aplica hasta que se almacena el ajuste. Si el modo vuelve a ajustarse en el estado normal de la opción HOLD cuando se ajusta cada una de las teclas, se desactivará el ajuste anterior.

Inicialización de los ajustes independientes de la opción HOLD de la tecla de control

- 1 Deslice el interruptor ZOOM SPEED hacia la posición SLOW para ajustar el modo de inicialización de la tecla HOLD.**
- 2 Mantenga pulsada la palanca SEL/PUSH EXEC durante dos segundos como mínimo.**
Los ajustes de las teclas se restablecen a sus valores predeterminados.

Especificaciones

Funciones:	Interruptor HOLD, tecla START/STOP, tecla MENU, palanca SEL/PUSH EXEC, tecla ASSIGN, tecla DISPLAY
	Enfoque
	Selector FOCUS, interruptor FOCUS DIRECTION, tecla FOCUS AUTO ON/OFF, tecla EXPANDED FOCUS
	Diafragma
	Selector IRIS, interruptor IRIS DIRECTION, tecla IRIS AUTO ON/OFF
	Zoom
	Palanca ZOOM, interruptor ZOOM DIRECTION, interruptor ZOOM SPEED
	Balance de blancos
	Tecla WHT BAL, tecla PRESET, tecla A, tecla B, tecla 
	Perfil de imagen
	Tecla PICTURE PROFILE
	Ganancia
	Tecla GAIN, tecla SELECT
	Obturador
	Tecla SHUTTER, tecla SELECT
Dimensiones:	Aprox. 158 × 70 × 181 mm (an/al/prf)
Peso:	Aprox. 402 g (solo el cuerpo principal)
Entorno operativo:	Temperatura de funcionamiento: de 0 °C a 40 °C Humedad de funcionamiento: menos del 80%
Temperatura de almacenamiento:	De -20 °C a + 60 °C
Elementos incluidos:	Controlador remoto (1) Cable accesorio (1 m) (1) Cable accesorio (10 m) (1) Estuche de almacenamiento (1) Placa de fijación (1) Correa de mano (1) Juego de documentación impresa

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.



中文 (简)

警告

为减少发生火灾或触电的危险，请勿让本装置淋雨或受潮。

目录

注意事项.....	4
使用须知.....	5
特点.....	6
使用前的准备.....	7
部件识别.....	8
单独的 HOLD 设定	16
规格.....	18

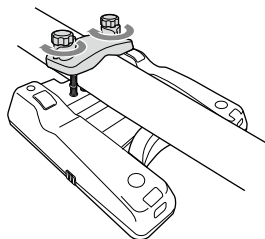
注意事项

请参阅本手册和摄像机附带的使用说明书，以了解更多信息。

- 请务必不要跌落本装置或溅上液体。
- 请勿将本装置放置在阳光直射的地方、加热器附近或湿度较高的位置。
- 请笔直地插拔遥控插头。强行插拔遥控插头可能会使本装置受损。
- 请勿过度旋紧固定板。否则可能损坏本装置。

安置本装置

- 在桌子上使用本装置时，应确保本装置稳定。
- 用手握住本装置时，请使用附带的带子，以防止其跌落。
- 跌落本装置或被附带的电缆绊倒可能会受到伤害。请勿用力拉扯附属电缆。
- 请用附带的固定板将本装置牢固安装在管道或类似物品上。（可安装直径范围：约 12mm 到 30mm）请勿过度旋紧固定板的螺钉。否则可能会造成损坏。
- 根据需要，本装置背面的中央螺钉孔可用于安装商用角支架或支臂。请勿过度旋紧螺钉。否则可能会造成损坏。



使用须知

- 本装置不能通过系统同时执行 2 项或 2 项以上的遥控操作。1 次只能执行 1 项。
- 将摄像机设为自动调整拍摄时，摄像机的某些控制键不能由本装置操作。
- 请在摄像机的液晶显示屏或监视器输出屏等装置上检查本装置的操作结果。
- 即使摄像机已经作出了设定，本装置仍可通过改变摄像机开关的位置来更改摄像机的设定。

断开电缆或关闭再打开摄像机的电源时，摄像机的设定将会改为摄像机开关位置的设定。

适用的开关示例：

滑动开关、杆式开关等 (GAIN 的 H/M/L、WHT BAL 的 PRESET/A/B 等)

- 本装置的控制键与摄像机对应的控制键的操作方式几乎相同。
(本装置 FOCUS/IRIS 转盘和 ZOOM 杆的操作与摄像机 FOCUS/IRIS 转盘和 ZOOM 杆的操作非常相似，但并不完全相同。)
有关操作设定的详情，请参阅摄像机附带的使用说明书。

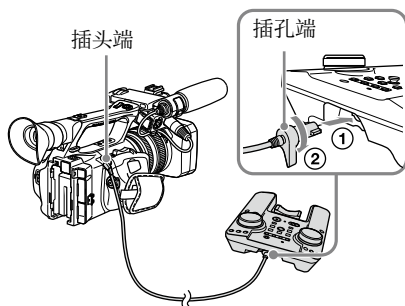
特点

- RM-1000BP 是视频工程师制作图像的遥控器。
- 可以使用附属电缆将本装置通过 LANC  端子连接到摄像机上。(有关详情, 请参见第 7 页。)
- 利用本装置, 可以实现摄像机 MENU 键和其他控制键的遥控操作。
- 由于设置了 IRIS 转盘、FOCUS 转盘和 ZOOM 杆, 本装置可以顺利地执行操作。
- 利用 ZOOM DIRECTION 开关和 ZOOM SPEED 开关, 本装置可以通过 ZOOM 杆进行广泛的变焦操作。

使用前的准备

将本装置连接到摄像机

- 1 将本装置放置在稳定的地方。确认摄像机的电源已设为“OFF”。
 - 2 向下转动附属电缆插孔端的控制杆部分。将其笔直地插入本装置背面的端子，然后将附属电缆插孔顺时针旋转 90 度，将其锁定。
 - 3 将附属电缆的插头端连接到摄像机。
- 如果本装置与摄像机分开，请使用附属电缆（10 m）。
 - 除附属电缆外，请勿在本装置上连接任何其他电缆。请勿连接 1 m 和 10 m 附属电缆。



将摄像机设为拍摄状态

有关详情，请参阅摄像机附带的使用说明书。

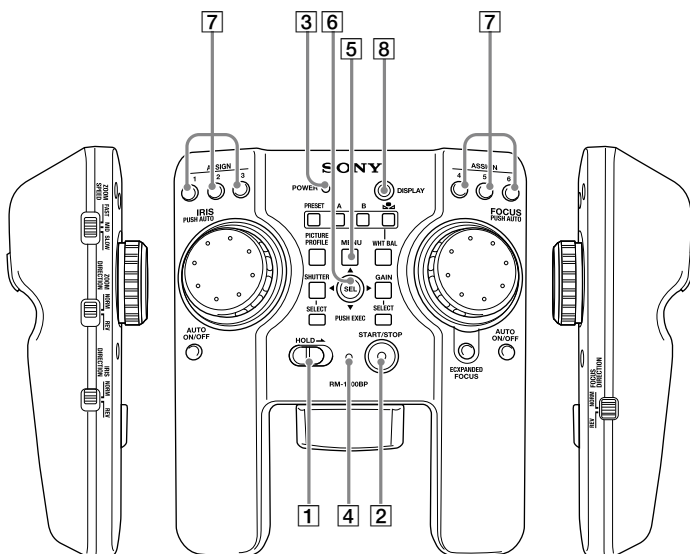
将摄像机的电源设为“ON”并取消自动调整拍摄状态*。

本装置的 POWER LED 和 REC LED 亮红色，然后变为绿色。随后，POWER LED 亮绿色。

* 设定和取消摄像机自动调整拍摄状态的操作开关根据摄像机的不同而异。（AUTO LOCK 开关、AUTO/MANUAL 开关等）

- 取消摄像机的自动调整拍摄状态。确认各项功能可以手动调整。摄像机处于自动调整拍摄状态时，POWER LED 呈绿色缓慢闪烁。
- 剩余的磁带或电池电量不足时，REC LED 将闪烁红色。

部件识别



1 HOLD 开关

通过此开关的位置设定或取消 HOLD。

ON (右侧)：本装置设为 HOLD。本装置不能操作摄像机。

OFF (左侧)：本装置的 HOLD 设定被取消。

可以选择本装置设为 HOLD 时可以操作的控制键。有关详情，请参见“单独的 HOLD 设定”（第 16 页）。

2 START/STOP 键

按此键开始拍摄。

要停止拍摄，请再次按 START/STOP 键。

3 POWER LED

指示本装置的状态。

亮 (绿色)：本装置已正确连接至摄像机。

缓慢闪烁 (绿色)：摄像机处于自动调整拍摄状态。

快速闪烁 (绿色)：按下的控制键处于 HOLD 状态。

4 REC LED

指示摄像机的拍摄状态。

亮 (红色): 摄像机处于拍摄状态。

缓慢闪烁 (红色): 磁带剩余容量或电池剩余电量不足。

快速闪烁 (红色): 磁带或电池电量即将耗尽。

闪烁 (绿色): 摄像机介于按下 START/STOP 按钮和正确开始拍摄之间的准备状态。

熄灭: 拍摄停止。

5 MENU 键

按此键显示 MENU 画面。

要隐藏 MENU 画面, 请再次按该键。

6 SEL/PUSH EXEC 杆

上下左右移动此杆, 便可在 MENU 画面或其他菜单画面上更改选择的项目或数字。

要确定或输入选定的项目, 请按此杆的中央。

- 有关详情, 请参阅摄像机附带的使用说明书。
- 根据摄像机的不同, 可能无法左右移动此杆。

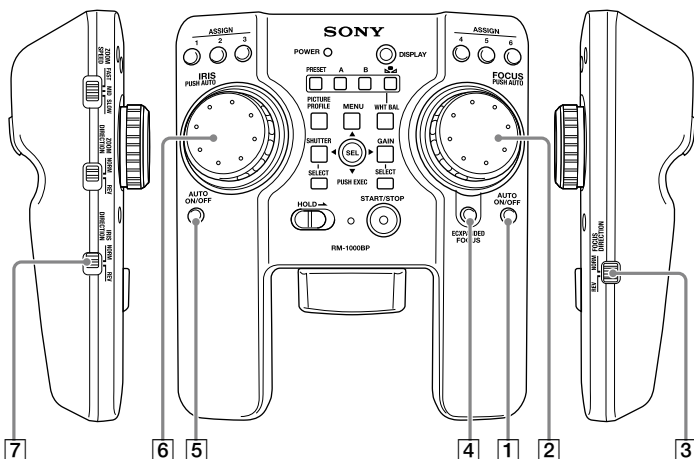
7 ASSIGN 键

按这些键, 便可应用指定到摄像机 ASSIGN 键的功能。

- 有关设定的详情, 请参阅摄像机附带的使用说明书。

8 DISPLAY 键

按此键切换屏幕上的 OSD (ON SCREEN DISPLAY)。



对焦调整

1 FOCUS AUTO ON/OFF 键

按此键可设定或取消自动对焦调整。

2 FOCUS 转盘

转动此转盘可调整对焦。

根据转盘的转动速度，对焦调整的量将会有所不同。

如果以较快的速度转动转盘，对焦将会更快地转到 NEAR 端 / FAR 端。

要自动调整对焦，请按住转盘的中央。（PUSH AUTO FOCUS 功能）

在 PUSH AUTO FOCUS 期间，如果将手从转盘上移开，自动对焦调整便会停止。

• 根据摄像机的不同，对焦调整量将因转盘的转动量和转动速度而异。

3 FOCUS DIRECTION 开关

可通过此开关的位置改变 FOCUS 转盘的转动方向。

NORM: 顺时针转动 FOCUS 转盘时，向近处调整对焦。逆时针转动 FOCUS 转盘时，向远处调整对焦。

REV: 顺时针转动 FOCUS 转盘时，向远处调整对焦。逆时针转动 FOCUS 转盘时，向近处调整对焦。

4 EXPANDED FOCUS 键

按此键可放大画面上的图像。

要恢复原来的尺寸，请再次按该键。

注

使用带有替换镜头的摄像机时，如果使用附带的镜头，请将对焦环设为电子控制状态。

如果使用附带镜头以外的其他镜头，本装置可能无法操作摄像机的对焦。

光圈调整

5 IRIS AUTO ON/OFF 键

按此键可设定或取消自动光圈调整。

6 IRIS 转盘

转动此转盘可调整光圈。

根据转盘的转动速度，光圈调整的量将会有所不同。

如果以较快的速度转动转盘，光圈将会更快地转到 OPEN 端 /CLOSE 端。

要自动调整光圈，请按住转盘的中央。(PUSH AUTO IRIS 功能)

在 PUSH AUTO IRIS 期间，如果将手从转盘上移开，自动光圈调整便会停止。

- 根据摄像机的不同，光圈调整量将因转盘的转动量和转动速度而异。

7 IRIS DIRECTION 开关

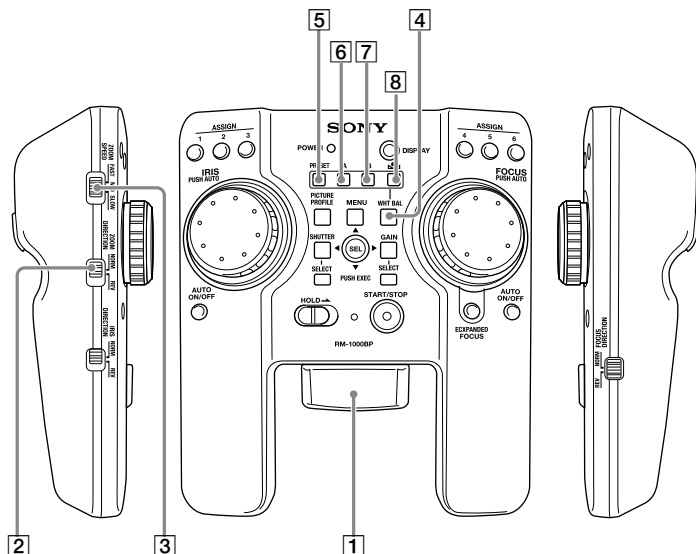
可通过此开关的位置改变 IRIS 转盘的转动方向。

NORM: 顺时针转动 IRIS 转盘时，光圈打开。逆时针转动 IRIS 转盘时，光圈关闭。

REV: 顺时针转动 IRIS 转盘时，光圈关闭。逆时针转动 IRIS 转盘时，光圈打开。

注

使用带有替换镜头的摄像机时，请将镜头的光圈开关设为“自动调整 (AUTO)”。



变焦

如果摄像机有 ZOOM 开关，请将其设为 [SERVO] 或 [REMOTE] 等。

1 ZOOM 杆

转动此杆可调整变焦。

2 ZOOM DIRECTION 开关

可通过此开关的位置改变 ZOOM 杆的转动方向。

NORM: 向右转动 ZOOM 杆时，拍摄对象显得更近（远摄）。向左转动 ZOOM 杆时，拍摄对象显得更远（广角）。

REV: 向右转动 ZOOM 杆时，拍摄对象显得更远（广角）。向左转动 ZOOM 杆时，拍摄对象显得更近（远摄）。

3 ZOOM SPEED 开关

可通过此开关的位置改变转动 ZOOM 杆时变焦速度的量。

SLOW: 不论 ZOOM 杆的转动量如何，摄像机一直以最低的速度变焦。

MID: 根据 ZOOM 杆的转动量，摄像机以较快的速度变焦。（4 级）

FAST: 根据 ZOOM 杆的转动量，摄像机以更快的速度变焦。（8 级）

白平衡调整

4 WHT BAL 键

按此键将白平衡设为手动调整，并应用摄像机上所作的白平衡设定。
要恢复自动白平衡调整，请再次按此键。

- 关于设定的详情，请参阅摄像机附带的使用说明书。

5 PRESET 键

按此键应用 PRESET。关于更改或切换设定的详情，请参阅摄像机附带的使用说明书。

6 A 键

按此键应用  A (存储器 A) 当中存储的白平衡值。

7 B 键

按此键应用  B (存储器 B) 当中存储的白平衡值。

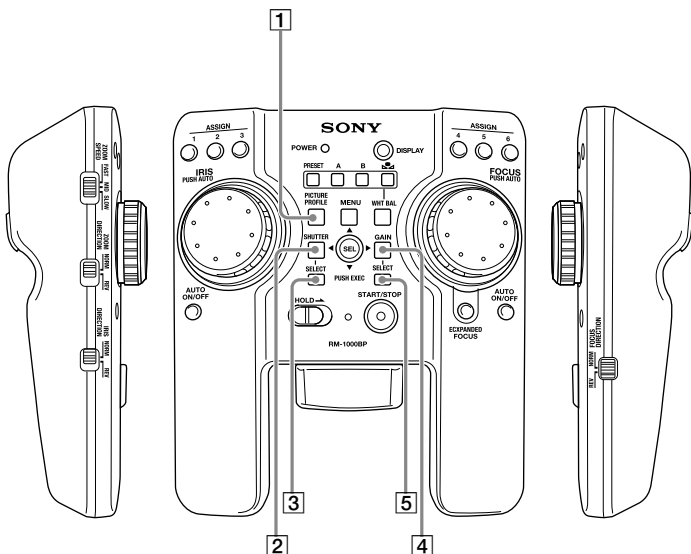
8 键 ((one push) WHT BAL)

白平衡设为  A 或  B 时，按此键应用  A 或  B 当中存储的白平衡值。

- 关于设定的详情，请参阅摄像机附带的使用说明书。

注

使用有滑动开关或杆式开关的摄像机时，可通过改变开关或杆的位置来更改白平衡设定 (PRESET、A、B 等)。如果断开附属电缆或关闭再打开摄像机的电源，摄像机的设定将会改为摄像机开关位置的设定。



图像设置设定

1 PICTURE PROFILE 键

按此键应用图像设置设定画面。

要隐藏该设定画面，请再次按此键。

- 关于设定的详情，请参阅摄像机附带的使用说明书。

快门速度调整

2 SHUTTER 键

按此键取消自动快门调整，并应用摄像机上设定的快门设定或快门速度值。

- 根据摄像机不同，应用快门设定转换模式。

3 SELECT 键

按此键可更改通过按 SHUTTER 键应用的快门设定。

注

根据摄像机的不同，SELECT 键可能无法使用。要进行设定或更改快门速度值，请参阅摄像机附带的使用说明书。

增益调整

4 GAIN 键

按此键应用摄像机上所作的增益设定。

5 SELECT 键

可更改通过按 GAIN 键应用的增益模式。

注

使用有滑动开关或杆式开关的摄像机时，可通过改变开关或杆的位置来更改增益设定。如果断开附属电缆或关闭再打开摄像机的电源，摄像机的设定将会改为摄像机开关位置的设定。

单独的 HOLD 设定

您可以设定各个控制键，将其设为在 HOLD 开关设为 ON 时被设为 HOLD 状态的键，或将其设为在 HOLD 开关设为 ON 时可以操作的键。

默认设定为所有操作均设为 HOLD。

设为单独的 HOLD 设定状态

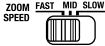
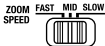
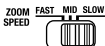
1 将 HOLD 开关滑到 ON。

本装置被设为 HOLD 模式。

2 在按住 DISPLAY 键的同时，向左按住 SEL/PUSH EXEC 杆 2 秒以上。

本装置将进入 HOLD 键编辑模式。

通过改变 ZOOM SPEED 开关的位置，可以选择以下 3 种模式。

ZOOM SPEED 开关的位置	模式	功能	模式显示
	HOLD 键选择模式	在此模式中，本装置设为 HOLD 时，控制键的操作在可用 / 禁用之间转换。	POWER LED 亮（红色）。
	HOLD 键确认和储存模式	在此模式中，通过按控制键，可在 REC LED 上显示本装置设为 HOLD 时该键能否操作。 按住 SEL/PUSH EXEC 杆 2 秒以上，便可储存 HOLD 键选择模式当中所作的设定。	POWER LED 亮（橙色）。
	HOLD 键初始化模式	在此模式中，按住 SEL/PUSH EXEC 杆 2 秒以上，便可初始化控制键的设定。	POWER LED 闪烁（红色）。

控制键的单独 HOLD 设定

- 1 将 ZOOM SPEED 开关滑到 FAST，设为 HOLD 键选择模式。
- 2 通过操作所需的控制键，将其设为在本装置设为 HOLD 时可以操作的键。
按住控制键时，REC LED 会显示该键的状态。
亮（红色）：本装置设为 HOLD 时，该键不能操作。
亮（绿色）：本装置设为 HOLD 时，该键可以操作。
- 3 完成所需键的单独 HOLD 设定之后，将 ZOOM SPEED 开关滑到 MID，设为 HOLD 键确认和储存模式。
- 4 按各个键确认单独 HOLD 设定的状态。
按住控制键时，REC LED 会显示该键的状态。
亮（红色）：本装置设为 HOLD 时，该键不能操作。
亮（绿色）：本装置设为 HOLD 时，该键可以操作。
- 5 按住 SEL/PUSH EXEC 杆 2 秒以上，储存 HOLD 键选择模式当中选择的设定。
单独的 HOLD 设定生效。模式将返回正常的 HOLD 状态。
 - 如果超过 15 秒不操作控制键，则模式将返回正常的 HOLD 状态。
 - 单独的 HOLD 设定只有在储存后方有效。如果在设定各个键时模式恢复到正常的 HOLD 状态，则此前的设定无效。

初始化控制键的单独 HOLD 设定

- 1 将 ZOOM SPEED 开关滑到 SLOW，设为 HOLD 键初始化模式。
- 2 按住 SEL/PUSH EXEC 杆 2 秒以上。
便可将控制键的设定恢复为默认设定。

规格

功能:	HOLD 开关、START/STOP 键、MENU 键、SEL/PUSH EXEC 杆、ASSIGN 键、 DISPLAY 键
对焦	FOCUS 转盘、FOCUS DIRECTION 开关、FOCUS AUTO ON/OFF 键、 EXPANDED FOCUS 键
光圈	IRIS 转盘、IRIS DIRECTION 开关、IRIS AUTO ON/OFF 键
变焦	ZOOM 杆、ZOOM DIRECTION 开关、ZOOM SPEED 开关
白平衡	WHT BAL 键、PRESET 键、A 键、B 键、  键
图像设置	PICTURE PROFILE 键
增益	GAIN 键、SELECT 键
快门	SHUTTER 键、SELECT 键
尺寸:	约 158 × 70 × 181 mm (宽 / 高 / 深)
质量:	约 402 g (仅主体部分)
操作环境:	操作温度: 0 °C 到 40 °C 操作湿度: 小于 80%
存放温度:	-20 °C 到 +60 °C
所含物品:	遥控器 (1) 附属线 (1 m) (1) 附属线 (10 m) (1) 储存箱 (1) 固定板 (1) 腕带 (1) 成套印刷文件

设计或规格如有变动，恕不另行通知。

产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
内置线路板	×	○	○	○	○	○
外壳	×	○	○	○	○	○
附件	×	○	○	○	○	○
○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求以下。 ×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。						

索尼公司

出版日期：2008 年 10 月

【ソニー業務用商品のご購入、取り扱い方法、修理に関する相談窓口】

《電話》

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル **0120-788-333**

携帯電話・PHS・一部のIP 電話からは **0466-31-2588**

FAX 番号 **0120-333-389**

受付時間 9:00 ～ 18:00（土・日・祝日及び年末年始は除く）

《ホームページ》

ソニードライブ www.sony.co.jp/pro

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南 1-7-1

<http://www.sony.net/>



この説明書は、古紙 70%以上の再生紙と、
VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキ
を使用しています。

Printed on 70% or more recycled paper
using VOC (Volatile Organic
Compound)-free vegetable oil based ink.

Printed in Japan